

#### 四日市高校 国際科学 H・Hくん

中1の春から3年間オネストに通いました。中学ではテストが本格的になり、順位も出ると知り、最初は平均点以上あればいいと思っていたけれど、最初の間で得意教科だと90点、苦手教科でも70点以上を取ることができました。オネストでは、テスト前に自習の時間があって先生に質問すると理解できるまで丁寧に説明してもらえます。その後の期末は、中間より難易度があがるので平均点は下がり、同じクラスの生徒はみんな下がったと言っていました。でも自分はオネストでテストの対策がしっかりできたので5教科の合計点を12点上げることができました。また、小学校と違い中学校では部活動が活発になり勉強が原因で部活に集中できない、部活が厳しくて勉強時間が十分でないという人もいました。自分はサッカー部で休みは月に2、3回だったので大変だったけれど、勉強の悩みは全くなかったので部活に打ち込むことができました。サッカーは初心者で2年の途中までは全く試合に出られなかったけど、勉強のことはオネストに任せることができ、中2の10月の新人戦で初めてAチームの試合に出場することができました。オネストがあったから部活に熱中することができたけれど、もしオネストがなかったら勉強も部活も中途半端になっていたと思います。中3の中体連でも地区大会で優勝することができました。進路のことを意識し始め志望校を聞かれると四日市高校と答えるようになり、志望校判定でも60~80%で、普通に実力を出せば可能という学力でした。部活は優勝で終わり勉強も順調でしたが、一つ後悔していることがあります。それは部活が終わるまで宿題をしなかったことです。オネストの宿題をし始めたのは中3の夏期講習からで、それまでは、部活が忙しいと言ってしていませんでした。この2年3か月の間、宿題をしていたらその分確実に学力は伸びたと思います。つらいことから逃げずに小さなことでもコツコツと努力することが大切なのだと感じました。夏期講習が終わりぜんけん模試を受ける日がやってきました。この模試は後期入試と同じ出題形式なので自分はこの模試が勝負だと思っていました。220点ぐらいとれたかなと思っていましたが207点で、偏差値のピークと言われた1月のぜんけん模試も9月とほぼ同じだったので9月~1月までは冬期講習も頑張ったのに学力が上がっている感じがしなくて、とてもつらかったです。2月からは過去問タイムが始まり、ぜんけんの過去問や予想問題をやる時間がほとんどでした。ぜんけんはうまくいかなかったけど、過去問は5回して、すべての年が四日市の合格点に届いていたので、ここで初めて冬期講習でたくさん勉強して良かったと思いました。勉強はやってすぐ結果が出るわけではないかもしれないけど、努力したらその分力が付くので宿題やもらったプリント、iワークなどは全部やりましょう！3年間オネストでいろんなことを学びました。今までありがとうございました。オネスト最高！高校でもがんばります！

#### 四日市高校 普通 K・Sくん

僕は中3の春期講習からオネストに入りました。オネストに入るまでは勉強なんか何がおもしろいやって思っていました。でも先生たちがおもしろい授業をしてくれたお蔭で勉強も好きになったし、気づいた時には自分から勉強機に向かうようになっていました。中2の時の学校の定期テストでは50位台ばかりでしたが、中3の2学期の学年末では2位をとることができました。オネストに入ったころはおもしろいぐらい成績が伸びていましたが9月、10月ぐらいになると少し伸び悩んだ気がします。そんな時に末松先生や村田先生が個別面談をしてくれたお蔭で目標を再確認することができました。有難うございました。僕的に西岡先生は嫌いではないけどめっちゃ怖かったです。英語の授業の時にこれ訳してーって言われて訳せた記憶は1回もありません。テンパって頭の中が真っ白になりました。(笑)でも受験の1週間前ぐらいに何回か英作ノートを見もらったときは1文、1文やさしくアドバイスをくれました。末松先生は僕の中で一番接しやすい先生でした。得意教科も不得意教科も同じでしかも僕と同じ左利き。特に僕の大大大大不得意の国語ではよく相談にのってくれました。奈央先生の毒舌はほんとにおもしろかったです。定期テスト前に文法を一つ一つ教えてくれたり、長い作文を何回も採点してくれてありがとうございました。僕はこのオネストで勉強に対する考え方などいろいろなことを学ぶことができました。オネストに入ってなかったら絶対に志望校に合格することはできなかったと思います。1年間本当にお世話になりました。有難うございました！！

#### 四日市高校 普通 N・Hくん

私は中学生になるころオネストに入りました。最初はきちんと宿題をしていましたが、部活動が忙しくなってくるとあまり宿題ができず、宿題の量はあまり変わっていないのに宿題が多いと思うようになりました。そしてZクラスの3列目くらいにいた自分が少しずつ前へいってしまいました。そして三年生の夏、私たちのクラブは東海大会まで、勝ち進むことができました。しかし、私はクラブばかりやっていたので昼の講習にはあまり出ることができず、最後の方は遠征ばかりで夜の補講にも出ることができませんでした。しかし、先生は8月25日のぜんけん模試までにすべての補講をしてくれました。夏期講習でできなかった分は冬期講習でやりました。私は講習で出された宿題は、次の日のオネストへ行く前にやり、オネストでの自習時間はみんなが宿題をしている中、自分はワークの残っている部分をしました。冬期の宿題を家でやってくるようにしていると勉強時間が一日12時間くらいになりました。そして1月のぜんけん模試を受けました。冬期でがんばったため、順位は160位から51位まで上がりました。鈴鹿の6年制編入も無事合格しました。そして、四日市高校を受けることを決意しました。初めころは不安が多かったけど、5年分の過去問を解き、ボーダーを上回ることに、自信になっていきました。あと、先生の「おまえなら大丈夫」という言葉にすごく勇気をもらいました。入試当日は数学でだいぶやらかしてしまっただけ、普通科で止まることができました。大切なことはまゆげが上がる西岡先生、質問したら「こんなもわからんのか。」と言いながら丁寧に教えてくれる村田先生、何個もの作文を見てくれた奈央先生、難しい問題を一緒に考えてくれた杉浦先生、めっちゃプリントをくれた末松先生、すべての先生のおかげで合格できたと思っています。本当にありがとうございました。

#### 四日市高校 普通 N・Cくん

僕はオネストに夏期講習から入りました。それまで定期テストでは点が取れていたけれど実力テストだと点が取れなくて困っていました。それを解決するためにオネストに入りました。夏期講習の宿題はとて多くて大変で授業の応用問題は全然解けなくてショックを受けました。頑張らなくて宿題をして応用問題の解き方を模索していきました。そしたら徐々に点数が上がっていきました。僕が四日市高校に合格できたのはこの夏期講習があったからだと思います。夏期講習のクラス決めて自分の力のなさや未熟さを感じてそこから勉強する決心をつけ、行動に移せたことが最終的に結果につながったと思います。でもオネスト生としての生活は案外楽しかったです。授業中も楽しかったからここまで頑張ってきたと思います。僕の高校受験は仲間と切磋琢磨してきたわけではなく、自分自身と戦ってきました。高校受験は人それぞれ違うやり方があるので自分に合った意識、方法でやっていくべきだと思います。オネストに入って学んだことは自分を高められるのは自分しかいないということです。オネストの先生たちは宿題を多く出します。「本当に終わらすようにしてないやろ！」ぐらい出します。でも先生たちはその後は何もしません。答えを写すことは簡単にできます。でも、そこで答えを見る人のほとんどが上に上がれないと思います。答えを見ず、問題をきちんと解くことによって自分を高めることができます。自分の意識次第で学力を変えられます。目標は本当に大事です。その目標が叶えられたのは先生のお蔭があるからです。西岡先生は一番最初に接して他のオネストの先生たちにも接することができるようになった先生でした。また、質問をとて多くした先生でもありました。僕の質問に一つ一つ真剣になって答えてくれたお蔭で英語で点数が取れるようになりました。奈央先生は、たぶん最も多く質問に答えてくれた先生でした。記述を見てもらいたく確実に答えてもらったお蔭で記述問題でとれるようになっていきました。末松先生はまるで少し上の先輩の様に接しやすかった先生でした。なんでもないようなことを話すことでリラックスができましたし、高校の様子とかを聞くことで高校生活のイメージが明確になりました。杉浦先生は数学のめんどくさいことを答えてもらった先生でした。例えば証明や難しくめんどくさい問題の説明や自分の考えのまちがいなどを見てもらうことで数学への意欲が高まりました。村田先生はいろいろと励まされて受験勉強をするのに支えられた先生でした。数学や社会は村田先生の言葉があったから点が取れるようになりました。オネストの先生たちには本当にお世話になりました。半年間でしたが有難うございました。後輩たちはこれから頑張ってください。中学校や小学校の勉強内容でそんなに難しくないとこが

多いかもしれませんが、そこで安心せず常に学び続ける気持ちを持ってください。受験がくると嫌なことから逃げられないときや真実に目を向けなければいけないときが出てきます。そういう時に挫折せず取り組み続けることが大事だと思います。勉強を嫌いにならずに好きになってこれから頑張ってください。最後に三重高校の男子ソフトテニス部の顧問の先生が言っていた言葉を書いておきます。「結果＝努力×才能×運」誰でも才能はあるし、運はその時その時で違いますが努力だけは唯一自分自身で高められるものです。才能があり、その時の運が良くても努力が0なら結果も0です。時には努力をし続けている人が運がなく結果が悪い時もあるでしょうがその時はめったにないでしょう。この言葉を頭に入れ、よりよい結果となるように努力をしつづけてください。

#### 四日市高校 国際科学 H・Gくん

みなさんは「魔球」という小説を知っていますか。野球と兄弟をテーマにした東野圭吾さんのミステリー小説です。読んでみたらわかるのですが、この本では、物語のいたるところにでてくる細かいことが最後にはピタリとまとまるものです。当時、読んだ自分は、きれいな結末にとてつもない感動と畏敬の念を覚えました。なぜこの小説を紹介したかということ、それはどんなことでも必ずつながっているということをお伝えしたいからです。例えば、授業中に落書きをしていれば絵は上手くなります。毎日音楽を聴いていれば歌はうまくなります。中二病を患っていれば(変な方向)語彙が多くなります。3年間毎日2381円貯金すればPRIUS" safety Plus"(2WD)が買えます。要するに、全てのことに意味があり、やり続けることが大事です。Honest では、少ないけれど宿題が出されますよね。これは、毎日勉強をし続けるこそ、勉強の意味があるからです。ちゃんとやりましょう。それが大事です。さて、そろそろ受験について語るとしましょう。これは私の失敗ですが、受験に臨むにあたって、まずは環境整備を早いうちにやるべきです。私は全く整備されていなくて集中して運動することができませんでした。具体的にいいますと、私がおすすめするのは、机の上には電気スタンド、鉛筆削り、筆箱、辞書、今からやる教材の最低限のものしか置かないということです。でっかいペンスタンドやたくさんの教科書、ティッシュペーパー、人形などが机の上にあつたら邪魔です。机は広く使うにこしたことはありません。次は、勉強する順番についてです。これはよく言われることですが、勉強するならば、早いうちから暗記科目をやることです。理科や数学など理解が必要なものはHonestの冬は勉強量がそこそこ多いので後からでもなんとかなります。ですが暗記モノはできるだけ長期記憶化して、いつでもパツと思い出せるようにしたいものです。ちなみに、暗記モノで何度もつぶやいて覚えるのもよいですが、例えば、『プレスト＝リトフスク条約はひな祭り1918年3月3日)に結ばれたのか』や『Crの原子番号はあの巨人の高橋由伸監督の背番号(24)と同じじゃないか』や『2004年スマトラ島沖地震(M9.1でチリ地震の次に大きい)が起きたのはにこにー(ラブライブ)の声優のそらまるの誕生日(12月26日)ではないか!!!』など、身近なことに関連付けるとより愛着がわくのでよいでしょう。また、理科や数学など理解が必要なものに関しては、一般的には量をこなしてパターンで覚えるのがよいと言われてます。しかし、私はそれでいいとは思いません。もし、パターンで覚えたとしても、なぜそうなるかがわからなければ応用はできません。そこで、私は何をしたかということ・・・美しさを求めました。数学の証明などが一番イメージしやすいと思います。図形問題、方程式、記述問題など全てにおいて、美しさ、すなわち最もシンプルで誰でも理解でき、納得させ、平伏させる解き方を考えるのです。それにより、自然に考え方・解き方が自分の中に入ってくるのです。最後になりますが、高校受験はただの通過点です。ですから、受験勉強を受験だけの勉強にするのではなく、その後の人生でも役に立つ勉強にしましょう。例えば、国語では文章をただ読むのではなく、これは自分に当てはまると思って読むとよいでしょう。数学では、考え方を論理的に考える。ときに応用できるようにするとよいでしょう。他にも役立たせる方法はたくさんありますので、どんどん身近な生活に応用させてみてください。オネストに通えてよかった。

#### 四日市高校 普通 C・Mくん

僕は小学校 6 年生の三学期にオネストに入りました。入る前は宿題が多いと聞いていましたが、夏期講習と冬期講習のとき以外はそこまで多くないです。ただ、中 3 の夏期講習と冬期講習は結構大変なので、覚悟してください。(笑)でもその講習でしっかり宿題をこなして授業を頑張っていたら、気付かない内にとっても学力が伸びます。だから講習は手を抜かずに頑張ってください。それと、オネストの先生方はとても良い先生ばかりで、たくさんの生徒からたくさん質問を受けてもそれぞれの質問に丁寧に答えてくれます。とても頼りになる先生なので勉強のことに限らず困ったことがあれば相談してください。まあ僕はあんまり質問していないんですけど。(笑)でも村田先生だけは注意しておいてください。3 年生の後半になると毎回確認テストをしてきて、それで間違えてしまったら居残りにされます。英語の西岡先生はとても面白い先生です。たぶん初めて西岡先生に会ったら、第一印象は「怖そうな先生だな」という人がほとんどだと思います。でも授業の合間に笑い話を話してくれたり、紙を食べたり、歌を歌ってくれたりしてくれるので授業が一番楽しいと思います。ただ、怒るときは怒ります。他にも個性的な先生方がたくさんいます。だから、オネストに入れば絶対に損はしません。最後に受験が終わるまでサポートして下さったオネストの先生方、本当にお世話になりました。有難うございました。

#### 四日市高校 普通 Y・Aさん

私は新中 1 準備講座からオネストに入りました。私が入塾しようと決めたまっかけは体験授業でした。初めて行く場所で、知らない人ばかりだったのでとても緊張していましたが、先生たちがとても明るく楽しく授業をしてくれたので、私も楽しく授業を受けられました。新中 1 準備講座から入ったので、中学校では勉強についていくことができました。部活の後、塾に行くときは「つかれたからもう行きたくないな」とか思ったりもしたけれど、実際に行くと楽しくてそんなこと全然思わなくなっていました。中 3 の冬期講習は、宿題の量がとにかく多かったです。志望校に合格できたのはそのお蔭だったかなと思います。私立の受験が終わってから後期試験までは本当にあつという間でしたが、たくさんことができました。それは先生たちの空き時間が無くなるほどに補講を行ってくれたからです。先生たちには休憩時間にも質問に答えていただいたりしたので感謝の気持ちでいっぱいです。先生方ありがとうございました。親に送り迎えをしてもらったことでオネストに通えていたので親にも感謝の気持ちでいっぱいです。私が合格できたのはたくさんの人たちが支えてくれていたからです。たくさんの人たちに支えてもらえて合格できたことや支えてくれた人達への感謝の気持ちを忘れず高校生活を頑張りたいです。本当にありがとうございました！！

#### 四日市高校 普通 M・Tくん

私が初めて“オネスト”と出会ったのは、中 1 の 12 月の体験授業でした。その体験授業のときのことは今でも鮮明に記憶に残っています。体験授業の時は私が教室に入った瞬間、その教室の方々が私のことを盛大に歓迎してくれました。しかし、そのこと以上に西岡先生の英語の授業が分かりやすかったということを感じています。当時の私は英語が非常に苦手で点数も伸び悩んでいたため西岡先生の授業を受けてほぼ即座にオネストに入塾することを決心しました。そして、中 1 の冬期講習からオネストに入塾しました。それからというもの、高いレベルの仲間達と学力を競い合いオネストの先生方の面白くまた分かりやすい授業を受け、また少々量の多い宿題に追われながらも私はのびのびと学力を蓄えていきました。そして中 3 の 4 月 ついに人生で避けては通れない“戦い”の時がやってきました。そう高校受験です。私の周りの方々も先生もここから勉強に対する気持ちが変わっていきました。学校でも休み時間に勉強する人が増え、オネストでも先生へ質問する人をよく見かけるようになりました。しかし、その時の私はまだ受験を楽観視していて、まだのんびりとしていました。というのも、私は入塾してから順位は非常に安定していて、特にこれといった危機感を持っていませんでした。「まだ大丈夫」「まだなんとかなる」心のどこかでそう思っている自分がありました。そして夏期講習。今までに経験したことのないような未曾有の宿題の量を前に私は圧倒されました。なんとかが夏期講習の後半に巻き返して宿題を終わらせることはできましたが、春のときのような余裕はも

うなくなっていました。その時、私は「ホントにヤベーなー、みんな頑張ってるから、このままだと取り残される」と思い、それから私は必死に勉強するようになりました。今振り返ると、もしこのタイミングで勉強に対して危機感を持っていなければ、私の今はなかったんだと思います。そして、その“危機感”を私に与えてくれたのは紛れもなくオネストの先生方の“熱い”指導のお蔭です。！やる気の出た私は模試でも少しずつ順位を上げていき、11月の模試では悲願の塾内トップ、12月ではまさかの2連覇を果たすことが出来ました。この時、私は本当に勉強を頑張ってたよかったです。そして、夏以上のさらに圧倒的な宿題を携えた冬期講習がやってきました。ただ、この頃の私は勉強を楽しく感じていたので、冬期講習は全く苦しくありませんでした。ただ、宿題の量があまりにも多く、私の睡眠時間がたくさん犠牲になりました。そして、いつの間にか年が明け、私立入試を迎えてしまいました。先生方からは緊張するということがたくさん聞かされていたのですが、私は全く緊張せず、むしろいつもよりもリラックスした状態で戦うことができました。結果、自分の想像以上の結果を叩き出すことができました。その直後の模試でも塾内2位と、ものすごく順調にものごとが進んでいきました。が、私の快進撃はここまででした。後期入試が目前に迫り、あまり余裕もない2月中旬、突如として私を激情が襲いました。その激情は“イライラ”だったのか“怒り”だったのか今でもよく分かりませんが、その時以来、謎の“不安”に襲われるようになりました。「あれだけやってきたんだ」「何を心配しているんだ」自分に何度そう言い聞かせても、この不安が消えることはありませんでした。それでも、私は自分にできる精一杯のことをして、後期受験に挑みました。後期受験当日、私は私立受験の時と同じように、ほとんど緊張していませんでした。しかし、テストがいざ始まると、自分の実力が発揮できているのか、それとも感覚にまかせて無我夢中で問題を解いているのか、自分でもよく分からない混沌とした状態になっていました。そして、気が付くとテストが終わり、私は帰りの電車に揺られていました。そしてあっという間に7日が経ち、結果発表の日がやってきました。この道の先には、合否が書かれている。そう思うと、私はとても恐ろしくて、歩みを進めることをためらいました。しかし、体は全く言うことを聞かず、勝手に進んでいきました。結果は普通科、スライド合格。合格してうれしい気持ちも半分、国際からスライドして悔しい気持ち半分でした。ですが私をここまで育ててくれたのはオネストのおかげなので本当に感謝しています。最後に後輩たちにいくつかの言葉を残しておきます。オネストの先生を信用しなさい。おそらく君達の考えているよりも数倍は頼りになります。自分に「これでいいのか」と時々言い聞かせなさい。おそらく君達の考えている以上に心に怠けはひそんでいます。オネストでの塾生活を精一杯楽しみなさい。

#### 四日市高校 普通 H・Rくん

僕は新中1準備講座からオネストに入りました。初めてオネストに来た時「大丈夫かなー？3年間しっかり勉強していけるのだろうか」と不安なことがたくさんありました。初めてのテスト。Zクラスが一番良いクラスであることを聞いていたので「自分も絶対にZに入る！」と思い必死に勉強して、テストに挑みました。そのテストでZに入れて、自分の心に「勉強して結果が出たときって最高に楽しい！」という勉強への意識が花を咲かせました。それ以降、オネストのテストには前もってちゃんと勉強していき、さらなる高みを目指せることができるレベルに達するように必死に努力しました。“必死に努力すれば、必ず結果が出る”このことをオネストの模試で学びました。結果がダメなとき。伸び悩むとき。そんなことはたくさんありました。でも、だからといってあきらめないで「Z」という目標を達成するぞ！」という勢いに乗り、自分が納得するまで勉強することもこの模試で学んだ一つでもあります。春期講習。どの学年でも、いいスタートをきるために、講習クラス分けテストには、いつも以上に緊張して挑みました。夏期講習。部活動でいそがしい日々が続きましたが勉強としっかり両立してうけました。冬期講習。寒い冬、オネストに行くのにも寒くて大変でしたが、大好きなオネストの講習は熱い気持ちで受けました。全ての講習を通して、僕が学んだことは、“いくらつらくても宿題はしっかりやる”ということです。講習中の宿題をためこむと最後は自分を追い込みます。宿題は、自分の経験値をつむためのダンジョンであり、成長するために必要なものであります！やりたくなくてもやるべきです！あたり前ですよ！（笑）さて、次は自分の私立受験までの体験を振り返ります。私立の受験は1月にありますが、8月の夏期講習さらに12月の冬期講習、そして私立とあっという間にやっ

できます。自分は鈴鹿の6年制編入と高田のII類特選を受けましたが、なぜかどの私立でも開始ギリギリまで笑顔でいることができました。これはなぜかという、しっかり私立までの勉強してきたからだと思います。このとき、あらためて「あー、今の自分は勉強してきたから笑顔でいられるんだ。」と、すごく実感しました。私立だからといって、手をぬいて挑むことなく、しっかり準備をして挑むことで、リラックスでき、本番の空気に飲み込まれずに受けることができます。これはすごく大切なことだと思います。私立が終了するといよいよラストが近づいてきます。自分は、私立の2つには、みごとに合格しましたが、この結果はあまり納得のいくものではありませんでした。公立への不安がたくさんあった中、あっという間に入試当日が来ました。オネストのみんなまで四日市に行く！！受かってやる！このような気持ちを持って四日市高校の校内に入りました。入試を通して、受験は個人で行うものであると思っていましたが、よく考えれば団体でもあるのだと気づきました。楽しい高校生活をつかむためにオネストのみんなでがんばる！一つの目標を目指す！そんな気持ちも大切であると思いました。受験が終わって合格し、ホッとした一面、悪かった数学の点に対しての悔しさもありました。「あー、あの時、こう書いておけばよかった！」なんてことは遅い！わかっているのに受け止められないことがありました。みなさんは、後悔のない受験にしてください。オネストと一緒に争ってくれた仲間！最高の宝です！自分を成長させてくれた大切な仲間です。そんな仲間が大好きでした！たくさん話してくれてありがとう。最高に楽しい時間でした。そして、そして、オネストの先生方！心から感謝しています！先生方のアドバイスを参考に自分なりの良い受験ができました。村田先生。声がかくて背も高い。1・2年生と3年の前半は数学で、楽しく教えていただきありがとうございます！でも社会の記述には大変驚かされました！これからも続けてください！！力になります。今は白子にいつてしまったけど、真澄先生。先生の理科の授業は最高に楽しかったです。できれば、3年間いてほしかった。！奈央先生 僕の国語をここまで育ててくれてありがとうございます！少しあまえてしまいました。杉浦先生。先生との時間は短いけど、一生懸命数学を教えてくれる先生からはすっごくパワーをもらいました！ありがとうございます。！末松先生。少し変わっている先生だったけど、理科を教えてくれているときは変わっているなんて思えませんでした。！楽しい授業をありがとうございます。！最後に西岡先生。僕が一番好きな先生でした。歌を歌ったり(うまい)、ジョークが多くて授業の半分がつぶれたり！そんな楽しい“interesting”な授業をありがとうございました。英作文プロジェクトには本当に感謝しています。あつ、藤井先生！社会の楽しさ。すっごく伝わりました。！自分が社会に興味をもてたのも先生のお蔭です。！！オネストの先生方には受験を通して恩返ししたつもりですが、まだ、高校になっても恩返しし続けるつもりです。大学、さらにその先まで、いい結果を報告できるように自分自身、気を引き締めて頑張っていきます。！本当に3年間ありがとうございます。最後にオネストに通っているみなさん！先生を信じて勉強するだけじゃダメです。！先生を信じて、それを自分の力にして宿題やテキスト、テストをすることってとても大切です。！新3年のみなさん、まだ、1年ありますが、今の自分より10段階上ぐらいのスキルにして、最高で、くいのない受験にしてください。このオネストでは、“じぶんが本当に行きたい高校”というのがしっかりわかります。また、“友達の大切さ”がすごくわかります。これからも、いろんな出会いがあると思いますが、最後まであきらめずに頑張ってください。！！そして、いつも送り迎えをしてくれたお母さんには感謝しています。本当にオネスト、楽しかった。！！ありがとう！オネスト！オネストの仲間達へ3年間かな？いや、2年、1年間の人もおられると思いますが、一緒に切磋琢磨し合ってくれてありがとうございます。！みんなのハイレベルなトーク、そして、輝く笑顔が自分の闘志をもやしてくれました。！すごく楽しいオネストでした。！毎日行きたくて、受験が終わってオネストがないと、なんか、心にポツカリ穴があきました。自分はそんなオネストの仲間が大好きでした。！高校違う人もおるけど、これからもずっとオネスト13期生として仲間で行きましょう！ありがとうございます。！毎日、送り迎えをしてくれた母に！感謝を述べます。！「いつもおそい時間まで、車を運転し、つらい時、風邪の日でも安全運転を心掛けてくれてありがとうございます。」今まで素直になれなかった時もたくさんあったけど、今、ここで言います。「本当にありがとう！」以上感謝！

#### 四日市高校 普通 T・Hさん

私はオネストに中2から入りました。私がオネストに入った理由は座席が全て成績順で決まっていることを聞いて負けず嫌いな自分だったから成績を上げることができるだろうと思ったからです。実際に入ってみて最初の頃は応用問題になかなか慣れることができず模試の点数も定期テストでは取ったことのないようなひどい点数がバンバン出てきて落ち込むことも多かったですが、経験値を重ねていくうちに成績が着実に上がっていたので勉強も心折れることなく頑張れました。しかし、中2から部活を引退するまでの時期はすごく部活が忙しくどうしても部活に偏った生活をせざるを得なかったため、塾の授業中にウトウトしてしまったり、宿題をこなすことができなかつたりと、今思えばオネストには迷惑な態度をたくさん取ってしまったなと思います。そして部活を引退してから2つの高校で迷っていたものをオープンスクールでの印象や交通の面などを考えて四日市高校に決めました。本来、私の場合であれば四日市高校に入るならば相当の努力が必要でした。しかし、今まで部活漬けの生活を送っていたので引退してからは今まで遊んでいなかった分たくさん遊びたいという気持ちが高まり、正直なところ2学期はあまり勉強していませんでした。すると、すぐにそれが成績にあらわれてしまい、もちろん志望校判定もすごくひどかったので「このままでは絶対に四日市高校なんて合格できないな」と思い、冬休みは一日も休むことなく必死に頑張りました。冬期講習はすごく辛かったです。「先生達も自分達の合格のためにあんなに必死にやってくれているんだ」と思えば自然と頑張りました。最後の模試まで安心して四日市高校に合格できるような成績はあまり取れませんでした。先生方が私のことを信じてくれたお蔭で四日市高校を受験し、無事合格できたのだと思います。オネストの先生は生徒の数が多かったにも関わらず、一人一人にきちんと寄り添ってくれたり、質問にも本当に丁寧にわかるまで答えてくれました。本当に先生方には最後の最後までお世話になりました。そして受験生となる人にあたってたとえこの学校を受験する人であっても自分がその学校に行きたいと決めたのであれば模試で思うような成績が取れずへこんでしまっても最後まで諦めずに頑張してほしいなと思います。高校になると勉強などは今の何倍も大変になるとは思います。しっかりと高校生活を楽しんで頑張っていこうと思います！！

#### 四日市高校 普通 A・Mさん

私がオネストに通い始めたのは小6の2月から始まる新中1準備講座の時です。私の最初の目標はずっとZにいることだったのですが、2回目の模試で2位を取ってからは最後列やトップを狙えるようになって、自分でもびっくりしたのを覚えています。私はテストが大嫌いで、テスト前はガチガチに緊張してしまう人だったのですが、模試でテストになれることができ、精神面もかなり鍛えられました。テストが多くて嫌だったけど、今思えば良かったです。杉浦先生は、数学の授業で隣の席に座ったりして、字が綺麗ななあ～ってずっと思っていました。急に数学の担当が変わってびっくりしたけど、先生の説明は丁寧にわかりやすかったです！末松先生は、理科の先生が中根先生から変わって不安だったけど、授業はとても楽しくて先生も面白かったです。理科が得点源になったのは末松先生のおかげです。入試前に面倒な質問ばかり持って行ってすいませんでした。(笑)奈央先生は、授業中の毒舌さが面白くて好きでした。(笑)古文のプリントをたくさん出してもらえたので、少しずつ苦手じゃなくなっていきました。あと、高専前はほとんど全部の問題を質問しに行ってしまったので大変だったと思います。本当にごめんなさい。西岡先生は、授業中に面白い話をたくさんしてくれて、学校では教えてくれないこともたくさん教えてくれたので、面白かったです。西岡英語が自分に本当に合っていたので、最後まで英語には自信を持っていられたし、入試でも良い点が取れました！！高校では西岡先生の授業は受けられないので不安です。村田先生は、夏期と冬期のプリント量がすごく、証明の日とか地獄だったけど、それをやったことで自信ができました。年明けからは社会で、年号のおかげで点数が伸びました！記述は多すぎて追いつけなかったです。(泣)数学も社会も、毎日の授業が大好きでした！！この場を借りて謝りたいことがあります。それは、数学のウインパスと英語のiワーク、iワーク+、かんぺきを全然やらなかったことです。本当にすいませんでした。あと、入試前は毎日11時半とかまで質問してたので、大変だったと思います。毎回丁寧に答えてくれて、ありがとうございました。これから受験をする後輩のみなさんへ。私は、みんなに、大切にしてほしい

ことがあります。それは、「負けることを悔しいと思うこと」です。自分の周りには何でも知ってて天才としかいえない人が何人かいましたが、そういう人たちに勝つことで自信につながりました。天才には勝てるわけがないと諦めたりしないで、頑張ってほしいと思います。勉強が嫌でやめたくなることもあるかもしれないけど、頑張ってください！！学校で塾染しすぎるとか言って周りの人にドン引きされるレベルでオネスト大好きなので、もう授業を受けられないと思うと寂しくて不安だけど、これからはオネストの卒業生として恥ずかしくないよう、新しい場所でも全力で頑張ろうと思います。鈴鹿校に通えて本当に良かったです。オネストの先生と、13 期生のみんなが大好きです！3 年間ありがとうございました。

#### 津高校 普通 K・Dくん

私は中学 1 年生のときからオネストにお世話になりました。オネストに入ったことで自分の成績が格段に上がったと自分でも感じています。それは自分以上に先生方の頑張りがあったからだと思います。なぜなら私はオネストで出されていた宿題はあまり積極的には手をつけておらず、貰ったテキストも名前を消せば売れるんじゃないかというほどで、家庭学習があまり身につけていない生徒でした。しかし、オネストの先生方はそんな自分を見捨てず懸命にサポートしていただきました。そのお蔭で無事、志望校に合格することができました。本当にオネストの先生方には感謝の言葉しか思い浮かびません。また、もしこれを読んでくれているあなたの社会担当の先生が村田先生であれば、3 年生の後半からは死を覚悟してください。ペナルティの量が正気を疑うほど出されます。宿題については感じ方に個人差があるので何とも言えません。あと 3 年生の夏期講習で西岡先生から英語の文法プリントが渡されますが、あれは絶対に目を通しておいた方がいいです。私はあれをしっかりと目を通したので英語の成績がとて上りました。ぜひ読んでください。最後に私はオネストのお蔭でとても成長できたと思います。それと同時にオネスト生であることをとても誇りに思っています。もし、あなたが何かで不安になったときにはオネストの先生にアドバイスをもらうことをお勧めします。ここにいる先生達なら必ず正解に導いてくれます。

#### 津高校 普通 G・Yくん

僕は小学校 5 年生のときにオネストに入塾しました。最初のころは宿題が多いと感じてオネストで勉強していけるかととても心配でした。でも、先生が熱心に教えてくれたお蔭であまり勉強が好きでなかった僕もやる気を出すことができました。中 1 の時はそのやる気で真面目に勉強して、テストもいい点数を取ることができました。でも、中 2 になってから勉強に疲れてしまい、大好きなゲームばかりしてしまってテストも成績も悪くなってしまいました。部活動が終わって夏休みも終わるまでこの状態が続いてしまいました。そして、冬期講習が始まる前に村田先生と話し合うことになり、その時に「大好きなゲームを我慢してまで勉強して志望校に合格しやんことは絶対はないよ！」と言われました。その言葉を聞いてまた勉強を頑張りました。ゲームという誘惑に負けそうになった時もオネストの先生たちが応援してくれて一生懸命勉強することができました。夜中の 1 時や 2 時まで時間がかかってしまってつらい時もあったけど、つらい思いをして大変なのは、先生も友達も同じだと思って頑張ったりもしました。そして、ゲームを我慢して勉強したから合格することができたと思います。この経験から、我慢することも大切だということを学びました。これから受験と戦う後輩たちは、我慢しなければならぬことも多くなり、苦しくなってくると思います。でも、我慢すれば絶対に合格することができることを忘れないでほしいです。ゲームはほどほどにしてください！



#### 津高校 普通 W・Sくん

僕は中3の春期講習からオネストに通いました。初めはTクラスでした。夏期講習の前でZクラスにあがることができました。夏期講習はクラブの練習もあったのでとても大変でした。宿題に時間がかり少し残ってしまったときもありました。テキストは全てやりましたがプリントはやっていないものもあります。テキストはあらかじめもっと進めておくべきだと思いました。そのせいか夏期講習後のテストでまたTに下がってしまいました。冬期講習は手をぬいたら志望校に落ちると思って真面目にとりくみ、宿題も終わらなかつた分は朝したりして全てこなしました。数学が苦手だったのですが少し力がついたような気がしました。入試本番も今までの成果を出せたと思うので良かったです。先生方、一生懸命指導して頂き、ありがとうございました。

#### 津高校 普通 A・Aさん

私は中三の夏期講習からオネストに入りました。はじめのクラス分けテストは本当にひどくて、夏期講習では入りたかったクラスにいけませんでしたが、でも、オネストの先生方の熱心な指導のおかげで、それ以降はずっと入りたかったクラスに入れました。私がオネストに来るようになってよく感じていたことはとにかく宿題と補講が多いことです。でも、手を抜かずに全身全霊で取り組めば、結果は必ずついてくるんだということも感じました。また、分からないことがあれば、どんなことでも質問に行くべきだと思います。先生たちはとても丁寧に教えてくれます。特に苦手な教科は逃げずにしがみつくとが大切だと思います。自分の志望校に向かって一生懸命頑張ってください。

#### 四日市南高校 数理科学 H・Mさん

私はオネストに入って、先生方の生徒に対する熱い思い、勉強することの意味や楽しさを学びました。私がオネストに入る前は四日市南高校に興味をもっていたものの、前期試験がある神戸高校を受けようとしていました。でも、南に行きたいと思うようになってオネストに入ったけど、模試とかで不安になったりして、神戸に何度も揺らぎました。その中でたくさん先生に勇気づけられて、最終時には南に決めて、勉強して合格することができました。オネストは勉強面はもちろんだけど、こういった精神面でもたくさん力になってもらえたので良かったです。受験で、私みたいに不安になって逃げたくないようなことがあるけど、頑張った分だけ力がついてくるので、早くにあきらめないで自信をもつことが大事だと思います。西岡先生がまた言うと思うけど、「自分で間違った定規を勝手にひくべきではないです!!」オネストは他の塾よりも先生方は熱心ですごいので、先生方を信じて勉強して、つっぱしっていったらいいと思います！頑張ってください！私はオネストで勉強して、仲間と互いに頑張れたことを誇りに思います。先生方にとっても感謝しています。ありがとうございました!!

#### 四日市南高校 数理科学 Y・Mさん

私がオネストに入ったのは、中学2年生からでした。それまでは学校のテストの学年順位は平均80位でしたが、学年末テストでは一気に136位までさがりました。さすがにこれはヤバイだろうと思い、母に相談し、オネストに入ることになりました。最初は、塾って絶対怖いよなぁと思っていましたが、全くそんなことはなく、先生と生徒がとても近い存在で、授業はとてもにぎやかで楽しいものでした。そのため、勉強することが楽しくなり、中2初のテストでは27位と109位も上がりました。そのとき「これはすごい！オネストって神やん。この神のためにも入試絶対合格しよ。」と思いました。そして気が付けばもう中3、正直この年は怖くてしかたがありませんでした。夏期講習はちゃんと勉強したいと思っていたのですが、8月のコンクールに向けての練習のせいか授業で寝ていたということが多々ありました。宿題もなかなか終わらず、3・4時間睡眠の日々が続き死ぬかと思いました。「冬期講習はもっとすごい」と言われたとき絶望しそうになりましたが、受かりたいという気持ちが勝つたため、冬期講習も全力でしました。ですが、冬期講習後、著しい成長はすぐに見られませんでした。「冬期講習であんなに努力したのに。」「意味がなかったのかなぁ。」と不安になりました。でも、勉強し続けたら成果は少し遅れてあらわれました。そして、入試で合格することができました。その時はたとえようのない嬉しさがこみあげてきました。その嬉しさをこれから入試を受けるあなた達に知識と

してでなく、体験として知って欲しい。だから、不安になっても、あきらめず努力し続けてください。私がこうしていただけるのはオネストのおかげです。絶対オネストですごした日々も先生も忘れません。他の記憶がとんでも忘れたくありません。それくらい大切なんです。今まで本当にありがとうございました。また会いましょう。

#### 四日市南高校 普通 O・Aさん

私がオネストに入ったのは小学校 6 年生の時でした。初めての塾で知らないことがたくさんあって不安ばかりだったけれど、全ての授業が分かりやすく楽しかったです。私は定期テスト前はすごく勉強していたけど、模試の前は Pal を少しやっていただけだったのであまり結果が良くなかったです。結果も良い時と悪い時の差が激しく、最後の最後まで波があり、最後のクラス替えで、クラスを落としてしまい、とても不安でした。でも、5 年分の過去問ではボーダーを下回ることはなく、それが自信になりました。オネストで一番えらかったのは夏期講習と冬期講習です。特に冬は宿題がとて多くて夜の自習でも全て終わらなくて、次の日の朝にしているととてもえらかったです。特に数学は 3 時間ぐらいかかって途中で嫌になったこともありましたが、でもそんな大量の宿題をちゃんとこなしたから合格できたと思います。講習や授業、定期テスト前のテストには必ず何かペナルティがあって本当に嫌でした。数学はプリントいっぱい追加されたりして数学が苦手すぎる私にとっては地獄でした。円周率の  $\pi$  も 300 回書いたし、名前を書き忘れて 50 回書いたこともありました。英語では the を忘れて during the spring vacation を 100 回書きました。書きすぎてリスニング予想できました。一生忘れません。授業で西岡先生に当てられるのが嫌であまり目を合わせないようにしていました。西岡先生の一言一言がすごく心にさざりました。でも英語の授業が一番楽しかったです。合言葉を作ってくれたり、とても分かりやすく教えてくれて、西岡先生のおかげで英語が大好きになりました。6 年生の時から数学を教えてくれた村田先生。6 年生のときは彩奈のために本科が終わった後に時間をつくってくれて質問に答えてくれてありがとうございました。同じような質問を何度もしたけれど全てに答えてくれてありがとうございました。同じような質問を何度もしたけれど、全てに答えていく力になりました。中 3 の 1 月からの社会の記述はものすごくえらかったけど、身になったと思います。先生がつくった目標カードを見て勉強をしていました。国語を教えてくれたなお先生。宿題の古文はとても嫌だったけど、見たことがある文が出てきて解けた時は嬉しかったです。字もきれいで解説も分かりやすかったです。理科を教えてくれた中根先生、末松先生。どちらの先生も分かりやすく細かいところまで教えてくれて力になりました。本番、覚えやすいゴロ合わせのおかげで問題を解くことができました。社会を教えてくれた藤井先生。苦手な経済の分野は紙のお金を使って教えてくれたおかげで、とても分かりやすかったです。学校では教えてくれないところまで教えてくれてありがとうございました。勉強以外でもたくさんの話してくれた杉浦先生。先生と話することがすごく楽しかったです。たくさん質問に答えてくれてありがとうございました。オネストで信頼できる最高の先生方に会えて良かったです。これから受験生になる人たち。先生たちの言う通りになって宿題をしたら成績は上がります。先生たちを信じて頑張ってください。最後に。オネストに 4 年間通って良かったです。オネスト生と先生に出会えて良かったです。オネスト最高！大好きです。

#### 四日市南高校 数理科学 K・Rさん

私がオネストに入ったのは中 3 の春期講習からでした。春期講習後のクラスが T でそれ以外は Z と Z だったのは、Z での授業が楽しく先生や周りの子達がおもしろくて残りたいと思ったからだと思います。でも、そのおかげで、実力も上がり高校にも合格できたので良かったなと思います。先生方、オネスト生のみんなありがとうございました。

四日市南高校 普通 T・Nさん

私は中1の2月にオネストに入りました。それまでは個別指導の塾に通っていましたが、成績が落ちてきたこともあり、塾を変えてオネストに入ることにしました。初めて西岡先生と話をした時、集団塾に対して抱えていた不安が一気に無くなりました。すごく明るくて面白そうな人だなと思って、この先生のもとでなら、安心して勉強できる気がしました。村田先生を初めて見たときは、学校の校長先生に似すぎていてすごくびっくりしました。(笑)もう2年も前の事だけど、今でも鮮明に思い出せる位、印象に残っています。初めて授業を受けた時、学校の授業よりも、すごく面白いと感じました。私は英語がすごく苦手だったのですが、先生の授業は好きでした。時間はかかったけど、だんだん、だんだん点数が上がっていきました。先生には本当に感謝しています。オネストは好きだったけど宿題は嫌いでした。オネストで勉強するのは良かったですが、家ではなかなか集中できませんでした。それは学年があがるにつれて自分へのプレッシャーになっていきました。今思うと、もっと必死で勉強すれば良かったなと後悔しています。ずっと前から頑張っていたら、志望校を変えられたんじゃないかなとか色々考えてしまいます。私の志望校は、小学生の時から四日市南高校でした。友達のお姉ちゃんが南高校に通っていて、南高の制服に憧れていました。入った当時は偏差値が足りなくて諦めていましたが、だんだん成績があがり、南高の偏差値に届くようになりました。これもオネストで学ぶ楽しさが分かって、以前よりも苦にならず、勉強に取り組めるようになったからだと思います。しかし、3年生の3学期になり、志望校を変えたいと思うようになってしまいました。けれども、その時の私には届かないレベルの学校でした。こんな事になるなら、冬期講習でもっと勉強すれば良かったと本気で思いました。冬期講習は今まで一番キツかったです。あまりの宿題の多さに、私は年内で燃えつきてしまいました。しかし、そこを乗り越えた人はどんどん力をつけていって、周りとの差がどんどんひらいていきました。結果的に、冬期講習終わってからのテストが今までで1番成績が落ちていました。入試直前のこのタイミングで落ちてしまうなんて、考えていなかったのも、当時はかなり苦しい思いをしました。その事も志望校を悩ませる原因の1つでした。けれども、オネストの先生や学校の友達など、いろいろな人が相談に乗ってくれました。何をどうしたら良いのか全然わからなかったのも、話を聞いてもらえるだけでもすごく救われました。これから受験を受ける人は、なるべく高い所に志望校を設定した方が良いと思います。いつ、何があるか分からないので、選べる選択肢が多い方が絶対に得です。今の自分では届かないかもと思う位の方がちょうどいいかもしれません。後々本当に行きたい高校に行けるようにするためにも、中3と夏期講習と冬期講習は頑張ってください！笑 サボってしまうと絶対自分に返ってきます！結局、私は志望校を決めたのは、2月の半ば頃で願書を出す直前でした。その位まで悩むことは出来ませんが、あまりオススメできません。笑 焦って決める必要もありませんが、追い込みのときに勉強以外の事で悩むのはあまり良くないと思います。入試当日はめちゃくちゃ緊張してしまいましたが、村田先生が応援に来てくれてちょっと安心しました。試験中に分からない問題がでてきて、すごく焦ってしまったけれど、先生とオネストのことを思い出したら、その後の試験に落ちついて臨むことができました。テンパって諦めてしまわないで本当に良かったです。今ではオネストに誘ってくれた友達にめっちゃ感謝しています！分かりやすい授業も、難しい問題も、なお先生の毒舌も、いっつもいじられてた末松先生も、杉浦先生の鋭いつっこみも、西岡先生の面白い話も、ゆゆちゃんが大好きな村田先生も、全部ひっくるめてオネストが好きでした。そして、たくさんの事を学びました。知識を深めて学ぶことの楽しさも、難しい問題が解けた時の達成感も、努力が結果となって表れた時の喜びも、友達と色々な意見を交換して分かる新しい発見も全部。オネストがあったからこそ、知ることができました。好きな場所で、大切な仲間と同じ時を過ごせたことは、私の一生の思い出です。本当にありがとうございました！これからもずっと、オネストが大好きです。受験生の方はオネストで出される宿題全部やっていたら、多分大丈夫だと思えます！笑 高校受験は人生に1回しか無いので、後悔しないようにして下さい！

#### 四日市南高校 普通 K・Mさん

私は中学準備講座から入りました。小学校の時に勉強していなかったので、最初の席は最悪でした。同じ中学校の子に負けるのがくやしくて、模試の勉強を一生懸命しました。どんな理由でもいいので勉強を頑張る理由を作ることが大切だと思います。私が四南を目標に勉強していた時の最後の内申を下げられた時は志望校を変えようかと思ったけど、先生たちの行けるという言葉に押されて変えませんでした。先生の言葉を信じて本当に良かったと思います。オネストに入って本当に良かったです。先生たちには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

#### 四日市南高校 普通 M・Yさん

私は中1の冬に入りました。私は中1の頃から「四日市南高校に行きたい」と思っていました。しかし、中1、中2では行動にうつせず、宿題もやってませんでした。私は中3の頃、このことを後悔し、講習中は宿題をやると思い、今までにないくらい勉強しました。私は夏期講習のとき、まだ部活をしていて、自習のときなどにおくれて行くことが多かったです。私は正直不安でした。まわりの人は部活を引退しているのに自分は部活で、他の人と差がついてしまうのではないかと思ったからです。しかし、オネストの先生方が時間があるときにはいつも質問に答えてくれたので、目一杯勉強することができました。中1の頃から四日市南高校に行きたいと思っていたけど、中3の私立を受ける頃に急に不安になり、志望校を変えようと思ったときがありました。そのときに私に自信をくれたのは西岡先生でした。1対1で相談にのっていただき、本当に助けられました。相談にのってもらってなかったら、今の高校生活はないと考えると感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。私はいつも授業を受けていて、オネストに通っていない人に自慢したいと思っていました。そのくらい分かりやすく、おもしろい授業でした。オネストに入ったばかりの頃はやめたいと思うこともあったけれど最後まで続けて本当に良かったと思います。こんなに生徒思いな素敵な先生方に出会えて良かったです。本当にありがとうございました。これから受験を迎えるみなさん、目標を下げず最後まであきらめず頑張ってください!! オネスト最高!!

#### 四日市南高校 普通 S・Sくん

僕がオネストで学んだことは「諦めない」ということです。僕は四日市南を志望していましたがとても厳しかったです。四日市南を受験することはみんなが反対していました、それでも、僕は四日市南を受験することを決めました。四日市南を受験することは本当に厳しかったです。でも僕は諦めませんでした。なぜなら、オネストの先生方が全力で支えてくれたからです。そして無事合格することができました。みんなも先生方が全力でサポートしてくれるので諦めず頑張ってください。

#### 四日市南高校 普通 H・Mさん

私は中学3年生の夏期講習からオネストに入りました。最初の塾のテストでは、50点台の教科があったり、解けない問題が多かったりして、席はTの前の方でした。でも、オネストで出された宿題などでたくさん問題を解いていくうちに、解き方のコツを覚えたり、わからないところは先生に教えてもらうことで解ける問題が少しずつ増えていきました。そして、模試での点数も上がり、冬期講習ではZに入ることができました。冬期講習の宿題の量は予想以上に大量でものすごく大変だったけど、問題を解いた分、自分の自信にも繋がりました。入試当日、あまり緊張せずに落ちついて問題を解くことができたのもそれまでのオネストの実践型の徹底的なサポートがあったからこそだと思います。間違えたら居残りの数学のテストは結構な確率で居残りしていたし、数学は苦手だったけど、難しい問題が解けた時はうれしかったです。苦手な教科でもちゃんと勉強すればできるようになるんだなぁと実感しました。そして、何よりオネストに入ったことで大変ではあったけどとても充実した半年間を過ごすことができました。先生方本当にありがとうございました。

#### 四日市南高校 普通 N・Sくん

僕は中学 1 年の春期講習から入りました。はじめはどれだけ勉強しなければいけないのだろうかと不安でした。多くの宿題が出るなどということを知っていたので、自分がついていけるのかとも思いました。しかし、1・2 年の時は全然ついていくことができました。3 年になると受験生ということもあり、なかなか部活しながらの両立という部分が難しい時期もありましたが、自分なりに頑張れたことで、今の結果があるのだと思います。先生方もすごく優しく、丁寧に教えてくださり感謝の気持ちしかありません。とくに自分は英語がすごく苦手だったので、西岡先生と話す機会が多く、たくさんの質問をしました。そのたびに自分のわかりやすいように、いろいろな例を挙げながら教えてくださいました。みんなから怖いと言われる西岡先生ですが、自分にとっては頼りになり、一番お世話になった先生でした。ほかの先生も自分は夜遅くまで残っていることが多かったのですが、気軽に話しかけてくれ、楽しかったです。3 年の夏期講習や冬期講習は本当に宿題が多く、大変ですが、しっかりとやっていたら自分の力になり、しっかりと結果がついてくると思います。また、受験生は毎年言っていますが、本当に 1・2 年のあいだからしっかりと勉強をしておいたほうが良いと思います。3 年になると必ず気付きますが、そこからでは間に合わない可能性もあるからです。なので、しっかりと勉強のできる環境が整っているオネストに入って良かったなと思います。

#### 四日市南高校 普通 S・Mさん

私は中学 3 年生の春期講習からオネストに入りました。オネストは頭の良い生徒ばかりいるというわさがあり、勉強についていけるのかとても心配でした。実際に入ってみると、宿題が毎日コツコツとやらなきゃ終わらないほど多くあり、居残りをさせられることもあり、とても疲れました。しかし、クラスの雰囲気はピリピリしていると思いきや、和やかで、言ってしまうと騒がしく、先生と生徒の距離がとても近いなと感じました。質問をすると、少し怒られながらも、やさしく丁寧に教えてくれました。そのおかげで、苦手だった数学は初めは模試で 50 点台だったにもかかわらず、80 点台をとれるまで成長しました。村田先生に、居残りをさせられ、しぼられたおかげです。笑 よく、ピヨ会に残されたことはずっと頭に残っていると思います。全体的に成績もあがり、無事志望校の四日市南高校に合格することができました。オネストの先生達、また毎日送り迎えをしてくれた親に感謝の気持ちでいっぱいです。これから受験を迎える方は、ぜひオネストの先生達に未来を任せてあげてください。今は、志望校までなかなか偏差値がたりず、悩んでいる人も、あきらめずがんばってください。

#### 津西高校 普通 M・Sさん

私は 6 年生の冬にオネストに入りました。中学 1 年生の時はちゃんと勉強していましたが、2 年生で勉強をサボってしまい、学校の順位も塾の順位も下がってしまいました。3 年生になってからは、少しずつ受験を意識し始めて勉強しましたが、自分に火がついたのは私立の受験が終わってからでした。自分に火がつくのが遅く、周りより遅れていたため、不安とあせりでいっぱいでしたが、まず、覚えるものは完璧に覚えるように心がけました。(社会の語句、英単語など)その他にも私はほぼ毎日、塾へ行って自習をし、分からない所を質問するようにしていました。私は周りが静かな方が集中できるので、土日は図書館を利用していました。自分が集中できる場所を見つけると良いと思います。この 3 年間、オネストでつらい事を乗り越えてきたからこそ志望校に合格することができたと思っています。本当にありがとうございました。

#### 津西高校 普通 N・Rさん

私はオネストに入ったときから国語が苦手でした。はじめて受けた全国模試では国語は数学の半分ぐらいしかとれませんでした。また、全国模試の点数が良いわけではないにも関わらず、宿題はどの教科もせず、ワークやウインパスはほぼブックオフ状態です。そんな私は中 3 になるまで成績はおちつづけ、中 3 の夏期講習で周りの雰囲気が変わったことでようやく宿題をするようになりました。夏期講習は今まで宿題をしなかった私にとってはとてもきびしく感じました。しかし、冬期講習では夏期講習の宿題の量がやさしく思えるほど宿題がありました。冬期講習のプリントがはさんであるグレーのファイルはまだ、勉強机の本棚においてあります。冬期講習が終わってから社会が村田先生になったとき、「これからは社会や！」といい、ホッチキスでとめた年号の分厚いプリントを嬉しそうに配る村田先生を今でも覚えています。しかし、年号を覚えていたら、解ける問題はたくさんあり、覚えておけばよかった！と思うことは多々ありました。また、オネストの補講には助けられました。私は出られるかぎりの補講はすべて参加しました。なかでも一番覚えているのは英語の長文補講です。英語が苦手だった私は全国模試の長文はいつも最後まで読みきることはできませんでした。しかし、長文補講をうけてからの全国模試では、すべて長文がよめて、見直しの時間もできました。私は、オネストに入っていなかったら、成績は落ち続けて、志望校に通えていないと思います。だから、何十回書きとか、何百回書きとか言われても、がんばってオネストの先生についていってください。そしたら、志望校にもきっと合格できると思います。本当に今までありがとうございました。オネスト最高！

#### 川越高校 普通 I・Aさん

自分は 3 年生の夏期講習からオネストに来ました。理由は今まであまり勉強してこなかったのと、1 学期の保護者懇で「神戸高校は今のところ受からない」と担任の先生から言われて部活も引退するのでこのままじゃやばい！と思ったから。夏期講習の宿題の量はえぐいし、授業のペースも自分についていくのに必死で、先生に質問したり、講習が終わってからも最後まで残ったりして夏期講習を乗り越えました。夏期講習が終わったあとは「教師」という職業に就きたいと思い始めて勉強に取り組んでいたけど、9 月のぜんけんで S1 の前から 3 列目になって「本当に神戸高校に入れるような学力が自分にはまだないのか・・・」とショックを受けたのと同時にもっと頑張ろうと思えました。9 月中旬ぐらいからオープンスクールのパンフレットで川越高校のパンフレットを見て部活のことを調べていたら「ここに行きたい！」と思えるようになりました。大学進学を志望していたし、ここだ！と思いました。オープンスクールに行ってからはずっと行きたくなくて今まで以上に勉強しないと受からないだろうし、T に入れるようにならないと！と考えてオネストの授業を受けたり勉強をしてみました。でもその分親とたくさんけんかしました。「川越は遠い。」「進学校で部活をする余裕はない。」など(笑)親の気持ちもわかっていたし、自分の学力も高いわけじゃないし・・・などとても悩みました。でも諦めることができなかつたです。自分はいける！と親に表すことができるように！合格できるように！と思いながら勉強をしていたら 2 学期末テストや全国模試、ぜんけん模試の成績がよくなりました。そして冬期講習にはなんとか T2 に入ることができました。冬期講習は夏期とは比べ物にならないくらい辛かったです。(笑)私立も近かったりとかの焦りと受かるんやろか・・・という不安の中、それを打ち消そうとしてくれているのかわからないけど莫大なプリントの量！辛かったけど合格のため！と言い聞かせて宿題を残すことなくすべてこなしました。私立を受けて合格したけどあまり満足のいくような結果じゃなかつたです。そこからラストスパートだ！と思い、学校の休み時間も問題を解いたり、担任の先生に質問、オネストの先生に質問、苦手な分野のまとめなどをして調整にかかり、過去問タイムで 5 年分解きました。そしたら、なんと自分でも信じられなかつたけど川越のボーダーをこえていました。親と話し合いを何度もして川越高校を受験することを決めました。とても不安で友達、オネストの先生にたくさん話をきいてもらいながら 3 月 12 日に試験を受けました。そして川越高校に合格することができました。合格できたのは学校の先生や友達のおかげでもあるけどオネストが一番大きいです。本当にオネストに来てよかったし頑張ってきてよかった！本当にありがとうございました！来年受験する人へ！自習教室は絶対提出した方がいいし補講は絶対参加した方がいい！自分はそれで伸びました！つらいけど頑張ってください！

### 神戸高校 理数 S・Dくん

ぼくは中2の夏からオネストに入りました。白子校よりこちらの方がしっかり見てもらえると感じ友達に誘われて入りました。自分は最初からずっとS1で内申は2年の最後で合計29、絶望的でした。3年生になって頑張ったつもりでしたが合計32。3上がっただけ?となりました。その中で中3の夏休み、部活をしている中で一生懸命頑張りました。とても辛かったです。ですが、オネストの先生方の手厚い指導のおかげで何とか乗り越えることができ、夏休み明けのぜんけんでは偏差値61.4になり、Tに上がることができてその次もTに残ることができました。ぜんけんでは61.4をとったときに神戸高校理数科に入れるんじゃないかと思って村田先生に言いました。そうしたら何の反対もなくすんなりOKしてくれて後押しまでしてくれました。乗りに乗った、そう思いました。が、次のテストでS1に行きました。そんな中の内申、少しでも、1でもいいからと思い、祈りました。むだでした。合計32。本当に終わったと思いました。涙が出そうでした。一生懸命2学期だけは頑張ったつもりだったのでよけいに悲しかったです。それを村田先生に言ったら「下がらんかっただけよかったやないか」と言ってくれました。どういう気持ちだったのかはわかりませんでした。ぼくはそのおかげで気持ちが楽になりました。そんな中の冬期講習のクラス分けテスト。このときに5クラスになると聞いてせめてT2にはと思いましたがS1でした。このときも落ち込みましたが内申のダメージが大きすぎてあまりでした。冬は毎日1時までにはつらかったですが、ついていいたら鈴鹿の探究Sに受けました。自分の中で探Sに受かったことが嬉しくて前期の補講もフワフワしていて英語の宿題をやらなかつたら、西岡先生から「受かる気あんのか」と言われました。何も言われずにやるのが1番いいのですがぼくはそうしてもらったことで頭がおかしいんじゃないかというぐらい勉強しました。そしたら受けました。奇跡でした。本当にオネストでよかったと思いました。ありがとうございました。

### 神戸高校 理数 I・Sさん

まずは無事に受験生を終えられたことにオネストの先生方、お母さん、お父さん、本当に感謝しています。私は中1の夏期講習を受け、中2の春期講習に入りました。私の兄がオネスト10期生でいつも西岡先生から学んだことを聞かされていました。(笑)実際に入ってみるとみんな友達がいるので気軽に喋ってくれる子たちばかりでとても楽しかったです。勉強をすることはあまり得意ではなかったですがオネストに入り、様々な問題と向き合い、様々な解き方で学ぶというSTYLEがとても自分に合っていたと思います。私は英語だけがずば抜けて好きでずばぬけて得意でした。毎回西岡先生の熱血授業が楽しみで「塾に行きたい。学校より塾の方がいい」と思うほどでした。しかし、中3になるとやはり大変でした。地獄だと言われていた夏期講習&冬期講習もいざやってみるとそこまでつらい、逃げたいとは思いませんでした。むしろ楽しすぎてどうにかなりそうでした。勉強をすることに対して楽しさを与えてくれた先生方には本当に感謝しています。膨大な量のプリントをさせられるといつのまにかドMになっているはずですよ…。(笑)今度は私が神戸高校理数科を志望し、合格までの経緯をお伝えします。私は小さいころから神戸高校に行きたかったのですが英語と出会い、川越高校国際文理科の存在を知りました。実際に行ってみるととても遠く通うのが大変で交通費がかかってしまいます。私は部活を全力でしたかったので神戸高校1つにしぼりました。前期を受けると決めたときにまずは数学をどうにかせねばと思い、さまざまなワークの嫌いな動点や平方根などをひたすら解きました。そうすると2月のぜんけん模試では36点(決して良くはありませんが)をとることができました。夏から6点も上げることができ、前期への自信がわいてきました。過去問を解いていると年が新しくなっていくごとにだんだん点数が下がってしまい、すごくショックでした。とても悔しく不安で諦めそうな時もありました。でも自分はオネストで他の塾の子より何倍もの問題を解いてきている。やるだけのことはやっていると、前期に挑みました。もともと英語が得意だった私は英語で点数を稼ぐようにしていました。今年は数学が難しくなり、自分の点数もあまりよくありませんでした。直さなければ合っていたのに…。落ち着いて解いたらわかったのに…。という思いを前期で味わってしまいました。今は合格することができたので安心ですがこれを読んでいる皆さんには味わってほしくないです。勉強が辛いときは、勉強は何のためにしているのか。自分の将来のために勉強しなければならないのか。考えるようにしてみてください。受験が終わってから、あーもう少しやっておけば

よかったな、など後悔をしていては意味がありません。今のうちにたくさん失敗してたくさん勉強して、勉強をすることの楽しさを存分に味わってください。逃げたいときは逃げてください。眠たいときは寝てください。だけど、自分を心配して支えてくれている人たちがいることは忘れてはだめです。オネストはまわりの塾よりも遅い時間までやっています。仕事で疲れているにも関わらず送迎してくれていることに感謝してください。私は母から両親への態度が悪いと受験落ちるぞと言われました。ちゃんとするといいですよ。今不安に思っているかもしれないけどオネストなら大丈夫。先生たちは一番自分のことをわかってくれているからついていけばきっと合格できるよ。あとは自分自身のヤル気だけです。頑張ってくださいね。私は高校で部活をしながら高校の勉強を行きたい大学のためにやっていけないといけません。今とても不安ですがオネストで最高の仲間と共に最高の先生方と共に勉強ができたことは一生忘れません。3年後の今頃にいい報告ができるように勉強をしていきます。頑張ってください。本当に世話になりました。オネスト大好き。

神戸高校 理数 S・Hさん

私は中学校3年生の春にオネストに入りました。初めて来たときは戸惑うことが多かったのですが先生方が優しく接してくれたことをよく覚えています。オネストに入って1番驚いたことは宿題の多さでした。オネストでは確認テストなどがたくさんあり、覚えることがとても大変だったと思います。夏期講習はほとんど毎日あり、宿題も通常の授業よりもとても多くて大変だったけど1年生からの内容をしっかり復習したことによって3年生の夏はとても有意義に過ごせたなと思います。夏から本格的に受験への対策が始まりました。私は冬の前まではあまりやる気を出すことはできませんでした。けれどオネストでは周りの人が頑張っていたので私も頑張ろうという気持ちになれました。オネストは多くの人がいて周りの色々な状況を見ることができたと思います。また、補講などもたくさんあり、苦手教科の克服などに力を入れることができ、学校のテストでも点数をあげることができました。そして私は神戸高校理数科に前期で入ることができました。1年前の私では考えもしていなかったことで先生方の熱心なご指導があったからこそ得られた結果だと思うし、この1年で私はとても変わることができたのかなと思います。毎回多くてめんどくさいと感じていた宿題もしっかりすることで少しずつ力をつけていくことができたんだと感じました。オネストに入っていなかったら私は挑戦できなかったと思います。私は何事もまずは諦めるのではなく、挑戦することが大事なんだと学ぶことも出来ました。様々な人の支えから得ることができた結果なのでこのことに感謝してその先立派な大人になって恩返しができるようにしたいと思います。

神戸高校 理数 I・Sさん

私は中1～中3までの3年間オネストで世話になりました。オネストは先生が面白く、とても楽しかったです。私は数学が苦手な村田先生の呼び出しは全てくらっていました。その呼び出しでは何十枚ものプリントをひたすらやってまたミスが多ければまたプリントをするという過酷なものでした。しかし今思い返してみるとあの呼び出しがなければ志望校に合格出来なかったのではとありがたく思います。私は中1～中2の間宿題をさぼっていて中3になりまわりが受験モードになってきたのでやろうと思いましたが完璧に宿題をすることはできませんでした。そして過去問を解いてみるとボーダーギリギリでとても焦りました。そのとき今まで宿題をきちんとしてこなかったからだなと思いました。それからは村田先生に配られた年号のプリント、西岡先生からの英作プリントをひたすらしました。おかげで過去問ではすべて間違えていた年号の並び替えの問題も解くことができました。また、自己採点ですが英作では6問中4問を合わせることができ、本番で1番良い点数を出すことができました。私が志望校に合格できたのは全てオネスト鈴鹿校の先生の支えがあったからです。たくさんの質問に丁寧に対応し、熱い授業をしてくれた全ての先生に大感謝です。本当にありがとうございました。オネスト大好き！



#### 神戸高校 普通 K・Kさん

私は中学 1 年生の春からオネストに入りました。オネスト鈴鹿校は私が住んでいるところから離れているので、初めてここに来たとき、友達や知っている子がなくてとても不安でした。でも先生やオネストの子はとても面白く、優しく、話しかけてくれる子もいたのですぐに友達ができました。本当にいい人ばかりでした。私は吹奏楽部に入っていて、休みがなく毎日の練習はとてもきつかったです。毎日へとへとになって帰ってきて塾の日以外は家に着いたらすぐに寝ることが多かったです。だから学校の宿題は学校でやって塾の宿題はほとんどやっていませんでした。勉強が全くできないのに宿題もちゃんとやってなかったのが 1 年生、2 年生と模試の点数が本当に悪く、村田先生には「永久ピヨ会」に入れられ、なかなか抜け出せませんでした。3 年生になり、夏の大会が終わって部活がなくなると勉強をする時間ができ、模試の点数も上がっていききました。冬期講習は今までの分をとりもどそうと必死に先生たちについていきました。分からない問題はとてわかりやすく教えてくれ、毎日少しずつですがわからない問題がなくなっていきました。冬期講習が終わってすぐの模試では今までで一番いい点数を取ることができ、結果を返される時村田先生に「冬期講習よくがんばったんじゃない?!」と言われて嬉しかったことを覚えています。受験が終わって点数を伝えに行くと西岡先生が「お前めっちゃのびたな!」と言ってくれました。めっちゃ嬉しかったです。そして志望校に合格することができました。先生方には本当に本当に感謝しています。いつも熱心に教えてくださりありがとうございました。ここまでがんばってついてきてよかったな、3 年間オネストで学んできてよかったなと思っています。

#### 神戸高校 普通 S・Mさん

私は中 1 の 4 月からオネストに入塾しました。姉と入れ替わりでした。小学校の頃は遊んでばかりで、中学校に入ってからも小学校気分が抜けず、すごい点数を取ってしまいました。しかし、周りが頑張っているのを見たり、クラスが上がりたという気持ちがあり、成績を伸ばすことができました。3 年間 1 回も休まずに日協に参加しました。そのおかげで国語力がつき、国語が楽しいと思えるようになりました。そのほかにもテスト期間は毎回数学の呼び出しをくらい、泣きそうなくらいの量のプリントをしてテストにのぞんでいました。テスト期間は、家にはスマホやテレビなどのたくさんの誘惑があるのでオネストで自習をしました。周りで友達が勉強していたりわからないところを先生に質問することができるのでとてもよい環境でした。3 年生の夏、部活があるからと言い訳をしてすこし勉強をさぼってしまいとても後悔しました。村田先生によく「夏頑張れば、実りの秋が来るよ」と言われていたのですが、自分の努力不足で実りの秋を迎えることができませんでした。だけど、冬は死ぬ気で頑張りました。朝 9 時から図書館、オネストで講習、オネストで自習をして 9 時半までみっちり勉強してから家ですごい量の宿題をして 3 時まで勉強しました。この冬はプリントを 1 枚残らずやるという目標をかかげ、達成することができました。私は前期も神戸高校を受けました。数学に英語に面接すべてしっかり面倒をみていただき、英語力、数学力をあげることができたので前期は落ちてしまったけれど、私は受けたことに後悔をしていません。そして後期までしっかりとめんどろみていただきました。本当にオネストに入ってよかったなと思います。オネストに入っていなかったら神戸高校に合格することはできなかったです。本当にオネストの先生が大好きです。「during the spring vacation」「政府開発援助」を 100 回くらい書いたことは忘れません。これからもオネストの前を通るたびにオネストで努力した日々とささえてくださった先生たちを思い出すでしょう。私は 4 月からオネストの先生のおかげと、努力で手に入れた神高ライフを楽しみたいと思います。

神戸高校 普通 S・Mさん

私は中3の夏からオネストに入りました。たった半年でしたが今までで1番長く感じた半年で特に冬期講習は先生から毎日大量のプリントが渡され、家に帰ってからも宿題に追われて夜中の1時すぎまで眠れなかったことがしんどかったです。家にあるたくさんの問題集や厚くなったファイルを見て、しんどかったけど頑張ってたよかったですと感じています。ここまで頑張ってたのは、いつでも自習室に来られて、補講でいっぱいオネストの環境があり、夜遅くまで質問に付き合ってくれたオネストの先生方がいたからだと思います。また、勉強だけでなく、進路選択の面では最後の最後まで2校での迷いがあったけど、自分でちゃんと答えが出せるように個別で話をしてくれました。感謝の気持ちでいっぱいです。苦手な社会は村田先生の鬼のようなプレテストや年号テスト、間違えたら何百回も同じことを書かされる記述テストのおかげで他の教科との点数差がなくなるぐらいできるようになったことが嬉しかったです。はじめは、居心地が悪かったオネストも今までは毎日通ってもいいぐらい大好きな場所になりました。鬼だったけどわかりやすく必ず力になる授業をしてくれた村田先生と西岡先生。英検の練習を一緒にしてくれたなお先生。何度も同じところをくり返し教えてくれたさえか先生。理科の語呂合わせのイメージしかないまさみつ先生。ありがとうございました！高校でもオネスト魂を忘れずに頑張ります。受験勉強という勉強は普段から勉強をしていない私にとってとても重いものだったのでなるべく負担を軽くするためにも中1・中2からテスト勉強だけじゃなくて毎日少しずつすればよかったなあというのが唯一の後悔です。あとはだらだら何時間も集中できないまま続けても頭に入らないことが多かったから、無理せずに「今日はできない」と自分の好きなことをしていました。息抜きをしすぎて大変なことになったこともありましたが。(笑)人それぞれだとは思いますが参考にしてみてもいいです。オネストに入って自分にあった勉強法が見つかったことと互いを高め合う仲間がいたことが良かったです。人数の関係でぜんげんでは同じ点数だった友達だけクラスが上がっていた時は悔しくて次のぜんげんだけめっちゃ頑張ったことや、遊び不足過ぎてオネストで友達とご飯を食べることが楽しみになっていたことはいい思い出です。(笑)入試当日はオネストでたくさん対策してもらっていたので普段通り頑張ってたかったです。感謝！！センセイありがとう。オネストめっちゃ大好きです。

神戸高校 普通 M・Aくん

僕は9月からオネストに入り、最初は夏期講習から体験したのですが、宿題がとて多く嫌でしたが、しっかりやれば数学の解き方や英語の文法をよく覚えることができました。僕は第一志望の鈴鹿高専に合格することができませんでした。しかし、県立には合格することができました。僕が県立高校に合格できたのはHONESTのおかげです。ありがとうございました。

神戸高校 普通 M・Yさん

私は中学1年生の時にオネストに入りました。数学がものすごくできなかった私は入塾してすぐにむらっちに目をつけられ「永久ピヨ会」というものに呼ばれてしまいました。「永久ピヨ会」とは授業が終了した後、毎回毎回数学のプリントをするものです。それを続けても私は数学がとことんできませんでした。でも数学なんかできなくてもいいか！と甘い考えを持っていました。そのまま何となく過ごしているうちに受験生になってしまい、数学から逃げられなくなってしまいました。そんな時に助けてくれたのはむらっち・みつつん・さえかちゃんです。私に数学を1から教えてくれました。何度同じ質問をしても丁寧に教えてくれました。授業中も私のことを気にかけてくれました。そのおかげで少し数学ができるようになりました。でも受験勉強をしている時に「ああ、もっと1年生のころから勉強していればよかった」と何度も思いました。だから高校では後悔しないように1年生からしっかり勉強しようと思います。苦手な数学も逃げずに頑張りたいと思います。オネストの先生には本当にお世話になりました。むらっちには数学だけでなく社会も教わりました。すごくスパルタですが最後までついていけばいい結果が出るはずですよ。西岡先生は怖いけどとてもユニークな先生です。西岡先生のおかげで私は英語が好きになりました。なお先生にはたくさん相談にのってもらいました。私立の結果が悪く志望校を下げようかと考えていたがなお先生が最後まで頑張れと背中を押してくれま

した。みつつんにはお世話になったと思います。理科の点数をとれるようになったのもみつつんのおかげです。授業も楽しくて面白いので聞いていてあきません。普通に話していて楽しかったし、気をつかわなくていいので楽でした。(笑)さえかちゃんはたくさん数学と理科を教えてくださいました。本当に本当に感謝しています。この5人の先生がいなかったらきっと私は合格していなかったと思います。オネストに入ってよかったです。本当にありがとうございました。大好きです！すごくすごくうれしかったけど…。

神戸高校 普通 K・Kさん

私は中1の冬期講習からオネストに入りました。いろんな塾の体験に行きましたが、オネストの様に先生が熱く、こんなに補習してくれる塾はなかったので入塾しました。3年生の夏期講習は今までは違い、宿題が多くて塾に行くのが嫌でした。だけど、あの夏期講習を終えられたことはとても自信になりました。そして冬期講習。夏期よりもさらに宿題が多く、1週間ぶっ通しであったのはとてもきつかったです。宿題を終わらせるのに時間がかかって新聞配達バイクの音が聞こえてから寝るというくらいでした。睡眠時間が4時間から5時間くらいで「いつ寝たらいいんや」って思っていました。(笑)冬休みが終わると補習が始まり、毎日のようにオネストに通っていました。こんなにサポートしてくれる塾はないだろうというくらいでした。オネストは分からないところをちゃんと教えてくれるので家で勉強するよりはかどるし、分からないところをそのままにすることがないのでとてもよかったです。そして「先生は受験生ですか？」と思うくらい熱く先生に負けていけないとやる気がすごく湧いてきました。私は小学校のころからずっと神戸高校に行きたくてずっと憧れていました。でもあまり勉強ができなくて「神戸高校に行きたい」というのが恥ずかしいと思う時期もありました。志望校を下げることも考えました。願書を出す前日までずっと迷っていましたが憧れだった神戸高校を受験することを選びました。それからどうしても受かりたいと思う気持ちが強くなり、猛勉強しました。こんなにオネストで頑張ってきた、こんなに勉強した、もう悔いはないと思いながらテストを受けました。テストが終わった後、楽しかったと思えました。今までテストが楽しかったと思うことはありませんでしたが勉強という言葉聞くだけで嫌になるくらい勉強してきたからこそそう思えたのだと思います。私のやる気を出してくれたオネストには感謝しきれません。そして最後まで丁寧に私たちに教えてくださってありがとうございました。私が神戸高校に合格できたのはオネストのおかげです。オネストサイコー！

神戸高校 普通 N・Mさん

私は新中1の春期講習から入塾しました。姉の宿題の多さを見ていたので1年間入塾を悩みました。宿題は多いけど授業はいつも楽しかったです。私は家が近いこともあり、初めから神戸高校を目指してがんばってきました。入塾してすぐはS2にいたけど、S1に上がることができました。私は勉強が苦手というより、することが嫌いで集中ができませんでした。そのため、自習をしに来ることで勉強の時間をつくり、集中することができました。また、補習はほとんど呼び出され、特に国語の日協は3年間通い続けました。日協のおかげで苦手な国語も受験前に点数が上がりました。冬期講習では初めてプリントを全部やりました。ファイルが厚くて重かったです。冬期は本当にハードでした。みんなが私立の受験に向かって頑張っていました。みんなのおかげで私も頑張ることができました。私立が終わると私は気が抜けてしまったときもありました。でもオネストにくると勉強ができました。私の周りは前期、私立で合格した子が多くて辛いときもありました。それでもオネストへ一緒に行ってくれる友達が頑張っている姿を見ると頑張ることができました。図書館に行って勉強をしたり、塾に来て質問をしたり、自分なりの勉強の仕方でも努力しました。オネストの後輩たちに伝えたいことは自分なりに頑張してほしいということです。志望校を決める時は不安になったり、親とけんかしたりしてしまうけれど、自分が決めていく高校だから自分で決めて努力してほしいと思います。私は受験前には点数が上がりやすい社会を集中して勉強しました。今から始めれば点数は必ず上がると思います。私はオネストパーティーに向けて頑張っていたし、オネストパーティーは本当に楽しいです。諦めず楽しいオネストパーティーに向けて自分の力で頑張ってください。私はオネストに入って本当に良かったです。ありがとうございました。オネスト魂。

神戸高校 普通 I・Sさん

毎日夜遅くまで質問対応や進路相談にのってくださって本当にありがとうございました。本当に今までありがとうございました。先生たちのおかげで無事に合格することができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私は、1年生の夏期、冬期講習と2年生の春期講習からお世話になりました。そのときに生徒想いで熱心な先生たちを見てすごく感動しました。たまに眠気におそわれたり宿題を忘れたこともあったけどそれでも温かく笑顔で丁寧に接してくれて本当に嬉しかったです。すごくすくすくきれいな字で丁寧に授業してくれたり、私の英語嫌いにずっと丁寧に対応してくれた奈央先生、授業中の面白い話や合言葉、生徒いじりなどで明るく楽しく盛り上げながらすくすくわかりやすい授業をしてくれた西岡先生、本科の授業以外にもピヨ会や ANKY、テスト前の呼び出しなどたくさんさんの補講で私たちのわからなかったところや苦手を克服させてくれたり、大きな声で全力で楽しい授業をしてくれた村田先生、プラネタリウムのセットを買ってみんなにプラネタリウムを見せて楽しませてくれたり、入試の前日の最後の最後までわかりやすく質問対応してくれたまさみつん、自分がちゃんと分かるまで丁寧に質問対応してくれたりいろんな相談にのってくれたり、毎日夜遅くまで対応してくれたり、塾生活を充実させてくれた杉浦先生、いろんな豆知識を教えてください、質問したらすくすくわかりやすくこたえてくれたつづき先生。ずっとお世話になった中根先生も藤井ちゃんもみんなみんな大好きです。本当に本当に感謝しかないです。今まで本当にお世話になりました。高校生になっても遊びに来ます！HONEST 大好きです！！

四日市西高校 普通 Y・Nさん

私がオネストに入塾したのは小学校6年生の夏期講習でした。私が入塾したとき、友達がなくて不安でした。でも、友達ができて、大変だった受験勉強を乗り越えることができました。特に大変だったのは、3年生の冬休みです。プリントの量が夏休みの時より多くて、宿題が終わらないかと思いました。村田先生の社会の補講のおかげで社会の点数が上がり、受験当日に点数をとることができました。受験前にアクシデントがあり、先生たちにいろいろと迷惑をかけました。でも、当日に受験することができて、そして合格することができました。高校へ行っても、オネストで学んだことは忘れません。私が入塾してからの3年半の間、本当にお世話になりました。

亀山高校 普通 K・Tくん

僕は後輩に対してメッセージを書きます。「後輩達、勉強は早めからしっかりしておいた方が絶対に良い。」僕はオネストに入った当時勉強がとても嫌いでした。そして、嫌いのまま中3になり、いよいよ受験生になりました。周りの人達は皆勉強をしっかりしていたため、全くついていくことができませんでした。そこで、僕が思ったのが「もっと早くからしっかり勉強をしていれば良かった」ということです。だから、今これを見ている中1、中2、中3の後輩達にはまだチャンスがあります。だから、オネストの最強の五天皇にくらいついていけば絶対自分の道は切り開けるので、頑張れオネストの期待の星!! To the strong from the weak !!!

白子高校 普通 Y・Sくん

私は、中学3年生の春期講習からオネストに入りました。入塾したときは全然勉強ができなく塾へ行くたびに嫌だなあと感じていました。でも、授業や補講、講習を受けていくうちにわかることが増えていきました。そして、最後の模試では点数が取れるようになりました。オネストを通して学んだことは習ったことを復習することと苦手な教科から逃げないことです。基礎をしっかりできたので入試の日に力を出せたと思います。この学んだことを高校でも生かしていきたいと思います。オネストで学んだことは一生忘れません。

#### 白子高校 普通 Y・Yくん

僕がオネストに入ったのは小学校 6 年生のときでした。小学生のときは週に 1 回で宿題もそんなに多くなかったけれど、中学生になってから、時間も長くなり、宿題の量がとても多くなりました。学校では部活動もはじまり、勉強と部活の両立ができなくなりました。中 2 のときは部活が大変になり、塾をよく休むようになってしまいました。欠席サポートがない日に、塾に行ってしまったときでもサポートしてくれました。僕が志望校に合格できたのはオネストのおかげです。オネストの先生方本当にありがとうございました。

#### 白子高校 普通 H・Yくん

僕は中 1 の 3 学期ぐらいにオネストに入りました。はじめは緊張してなかなかなじみませんでしたが、先生方やほかの生徒がやさしく接してくれてすぐになじめることができました。僕がオネストに入って思ったことは宿題の量が多いことです。僕はオネストのことをあまり知らなかったので、学校ぐらいの宿題がでるのかなと思っていたら、それ以上に量が多くてびっくりしました。しかし、そのびっくりしたことより、さらにびっくりしたことはオネストの冬期講習です。冬休みは朝からずっとオネストで勉強でほとんどの教科で小テストがあり、締め切りをせまられているマンガ家や小説家のような気分になりました。宿題も量がたくさんあり、英語と国語以外はすべてチェックされるので家にかえたら、そく宿題をかたづける作業が習慣づけられました。今、思いかえてみると、今までで一番勉強した年だと思います。最後にこの体験記を読んでいる人に言います。中 3 になったらこんなに勉強するんだったら今は別にいいやと思っている人がいるかもしれません。でもそれはまちがっています。今勉強しなかったら逆にすごく大変になってしまいます。今ならまだ間に合います。そういうふうにいる人も思っていない人も今から頑張ってください。それと先生の話はきちんと聞いてください。

#### 白子高校 普通 M・Aさん

私は中 2 の春期講習からオネストに入りました。私はこの塾に出会うまでに 3 回は塾を変えたりして本当に勉強に対する姿勢が全くありませんでした。でも、オネストの体験で授業を受ける機会があり、その時に私は初めてこのオネストで勉強したいという気持ちになり入塾をしました。最初は部活も勉強も頑張っていたけど、途中で部活を優先して勉強や宿題をしていませんでした。学校のテストではいい点数がとれなかったり、塾のクラスでは S2 の前の方の席が続き、私はこのままではやばい!! と思い勉強を開始しはじめたのは、3 年の夏期講習です。2 年のときとは違い倍以上にきつかったです。何度もあきらめたこともありましたが、その時には何度も先生方が立ち直らせてくれて私はがんばることができました。冬期講習も同じようにがんばりました。点数もがんばってきた分上がってきてうれしかったです! 受験間近になると、毎日自習に行き、先生方にたくさん勉強を教えてもらい、お母さんやお父さんは毎日必ず送迎をしてくれて、こんないい環境で勉強ができたから私は志望校に合格できました。絶対に!! 入試の 3 週間前では気持ちが弱くなり、泣いてしまったときに、一生懸命になって話をしてくれた先生のおかげでラストスパートは勉強をもっとがんばろうって思う気持ちになりがんばれました。この時は人としても成長ができ、変わることができました。後輩の皆さん、オネストの先生方はいつでも味方でいてくれます。辛い時は必ず助けてくれます。支えてくれた人いい報告ができるようにたくさん勉強をして頑張ってください!

#### 稲生高校 情報 O・Kさん

私は中 1 のときにオネストに入りました。私の兄もオネストに行っていて宿題が多く、夜遅くまでしていて、とても大変そうでした。しかし、兄はえらかったけど、オネストでよかった。もっとオネストにおりたかったと言っていました。その時私はどんなところか知らなかったので、ふーんとか思っています。でも、その気持ち、今ならわかるような気がします。1・2年の頃は部活もあり、ねむたいし、えらいし、行くのはいやだなあと思ったこともありました。それに、冬期講習、夏期講習もあり、学校の宿題もするのが大変でやめたいと思ったこともありました。3年になったら、受験生なのでオネストに行く回数も増え、すごくつかれました。とくに夏期講習と冬期講習は1・2年の時に比べ、1週間毎日だったので、宿題もプリントもところどころできませんでした。しかし、オネストでよかったと思った時が4つありました。1つ目は、かこもんをさせてくれる時間をあたえてくれるところです。とくに鈴鹿高校は記述式でなくマーク式で、だいたいの方は、マークシートにせず、本番ですれてしまったという人も数人いました。しかし、私はオネストでしたおかげで失敗せず合格できました。2つ目はオネストの先生方が鈴鹿高校まで応援しに来てくれたことです。とても生徒思いな塾だなあと思いました。先生方が声をかけて応援してくれた時、すごいやる気が出たのを覚えています。3つ目は、きちんと進路相談してくれる所です。他の塾の先生たちはオネストほどくわしく言ってくれず、あいまいで終わっていくと聞きました。4つ目は面接練習をしてくれるところです。学校でも面接練習はあります。しかし、学校では2回ぐらいしかできませんし、内容もあまり直してくれません。オネストでは他の人の前で発表させ、そういう緊張感を慣れさせたり、内容もきちんとアドバイスもくれたりして、前期ではとても有利でした。オネストでは授業もわかりやすく、補習みたいなものもあり、こんなに生徒思いな塾は他にないと思いました。兄が言っていたとおり、もっとオネストで勉強したいと思うような最高の塾でした。3年間ほんとうにありがとうございました。そして、後輩の皆さんへ、3年生になるとオネストに行く回数も増え、大変になり、やめたいと思うこともあると思います。しかし、あきらめず、オネストでがんばってください。きっと最後には笑える日がくると思います。

#### 鈴鹿工業高等専門学校 生物応用 M・Sさん

私は中学三年生の春期講習からオネストに入りました。入ったばかりの頃はひたすらピリオドを打つ力が強すぎる西岡先生にびびりまくりでした。はじめは塾に行くのが嫌でしたが、各教科のあやふやだった部分分かるようになってきたり、クラスのみなどと勉強するうちに、行くのが楽しくなっている自分がいました。そんな中でも特に大変だったのは、夏期講習。毎日朝はやくから夕方まで部活をした後、すぐにオネストに行って講習。私は毎回のようにならぬ数学の居残りに引かかったので夜23時過ぎまでオネストにいました。そこから大量の宿題をこなすのは本当に本当に辛かったです。部活を引退してから終わりきらなかった宿題をものすごいスピードで終わらせました。これも辛かった。そんな中での夏期講習後のぜんけんは自分の思うような良い結果が出ず、ひどく落ち込みました。高専に受かっている人は大抵Zに入っていたと村田先生から聞き、ずっとT1でうろろうしていた私は、志望校の合格率がなかなかあがらずとてもあせりました。そんな中やってきた冬期講習は、死にものぐるいで勉強しました。冬期講習がはじまる前に冬期講習用のワークを終わらせ、わからないところがあれば講習後に夜遅くまでのこって質問していました。特に私は数学が苦手だったので、プリントやワークはふせんや赤ペンまみれになりました。(笑)やりきったと自分で思える冬期講習の後のぜんけんでは一番高い偏差値をたたき出し、目標にしていたZクラスに入ることができました。こんな結果が出せたり、志望校に合格できたのも、村田先生が数学と社会が苦手な私にとことんおしえてくれたり、つっこんだ内容の面接練習をしてくれたこと。杉浦先生が入試前日まで一緒に面接内容を考えてくれ、自信をもたせてくれたこと。末松先生が大量の数学と理科の質問に一つ一つ分かるまで教えてくれたこと。奈央先生が英検準二級の面接練習に沢山つきあってくれて無事に合格できたこと。西岡先生が受験の相談に沢山のつてくれたり、私が英語でやらかしたとき、湯を入れてくれたこと。(自分への戒めに書いた221回はきっとこれからも忘れません 笑)そんなことを先生たちがしてくれたからです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私がこれから受験をする皆さんに言うことは一つ「あきらめないこと」です。きっと自分自身の限界の壁にぶちあたると思います。努力し

でも報われないこともあると思います。それでもあきらめないで下さい。きっといつか勉強頑張って良かったって思える日が来ます。だから自分を信じて前に進んでください。最後になりましたが、いつもまっすぐに教えてくれる先生方、夜遅くなっても文句を言わず迎えに来てくれ、応援してくれた家族、本当に本当にありがとうございました。オネスト大好きです。

#### 鈴鹿工業高等専門学校 電気電子 O・Yくん

私は小 5 のときからオネストで勉強しました。毎回の授業を一生懸命してくれたのでとてもわかりやすかったです。本科の授業後の補講や中 3 の後半の特別補講など、いろいろな時に教えていただきました。そのおかげで志望校に合格できたんだと思います。休まずに行くことも大切だと思います。オネストに通って良かったと思いました。これからもオネストのことは忘れないでおきます。5 年間、ありがとうございました。あまり自分から話していかない私でしたが、……。本当にありがとうございました。

#### 鈴鹿工業高等専門学校 電気電子 M・Tくん

僕は三年の夏からオネストに入りました。はじめは、宿題が多く感じて、とても塾にいくのがいやでした。でも、通って行くうちに、前までは分からない問題が簡単に解けるようになったり、苦手だった英語の長文がスラスラ読めるようになりました。そのおかげで授業が楽しくなり、勉強も楽しく感じるようになりました。受験のときはとても不安でしたが、オネストの先生方が、「大丈夫」と背中を押してくれたおかげで第一希望の高校に受かることができました。宿題がとても多くて大変なときもありましたが、そのおかげで今の自分があると思います。「努力は裏切らない」という言葉は本当だと思います。だから受験生みなさんは、努力を続けてください。そうしたらきっと志望校に受かることができます。がんばってください。

#### 鈴鹿工業高等専門学校 電子情報 S・Kくん

私はオネストに小学 5 年生の時からお世話になりました。姉が通っていたので通うことが当たり前のようになっていました。小学 5 年生のときはただ、なんとなくオネストにきて、なんとなく勉強して家ではゲームをするというのが普通でした。その頃はクラスが 2 つしかなく、だいたい Z クラスにいたので全く勉強をしませんでした。しかし、中学 1 年生のときに多くの人がオネストに入塾し、あっという間に真ん中の S1 クラスになりました。その時は「多くの人が入ってきたから」や「たまたま」などの理由をつけ、全く勉強をしませんでした。やがて、スマホをもつようになり、中学 2 年生になりました。「勉強をしないと」と思いながら「LINE」をするという日々をずっと過ごしました。その時はゲームはあまりしていなかったのですが、一つのゲームをきっかけに、ほとんど勉強をしないようになってしまいました。そのゲームを紹介すると話がかわってくるので、その話はやめておきます。まだ中 2 だったので良いかなと思いながらゲーム 6、勉強 4 ぐらいの割合でゲームをしていました。ある時の全国模試から志望校判定ができたので、その時の第一志望の神戸や四日市南、鈴鹿高専などを入れました。そのまま流れて中 3 になりました。私は神戸高校と鈴鹿高専のオープンスクールに行きました。神戸高校は人が多いというイメージしかなかったけれど、鈴鹿高専ではロボットなどが見られて、とても興味をもったので第一志望にしました。しかし、家で勉強をするという習慣が定着していなくて学力も良なくて高専の合格率も 40%ほどだったのを覚えています。しかし、ゲームをやめられず 2 学期になりました。私は学校の内申はそれほど悪い方ではなかったので学校推薦を選びました。学校の先生からは推薦できまらないと厳しいと言われ少し不安でした。そこからほぼ毎日面接練習をしました。その結果何とか合格することができました。私はこの 5 年でオネストを通してあきらめないことを学びました。だから高校生になってもあきらめずに、何事にも挑戦したいです。宿題とか多くてつらいこともあったけれど先生方を信じ最後までオネストで勉強できて本当に良かったです。あと何回も迎えにきてもらったりした親にとっても感謝しています。

#### 鈴鹿工業高等専門学校 材料工学 I・Aさん

私は小4の時からオネストに入りました。オネストの授業は学校の授業よりも進むスピードが速くて初めは少し大変でしたが、だんだんと慣れていきました。また、授業中には先生が面白い話をしてくれて楽しかったです。先生はオネスト生を合格させたいという強い気持ちで教えてくださったので、私もその気持ちに応えようと、中学3年生の時は今まで以上に一生懸命勉強しました。今までは、模試の前にA-pal をするだけで終わっていたけれど、自分のニガテな歴史の教科書を見返したりノートに年代をまとめたりして起こった順番を覚えたりしました。夏期講習では、たくさんの宿題が出されました。プリントだけでも量が多いので、テキストを夏期講習が始まる前に終わらせることをオススメします。また、国語や英語、数学は毎回テストがあるので漢字や英作文を書いて覚えました。村田先生が講習前に「夏がんばったら実りの秋が迎えられる」と言っていて、私は9月の模試でZの真ん中の列をキープできたので良かったと思います。11月の模試は鈴鹿高校で受けました。模試を受けるメンバーはいつもと変わらなかったけど、場所が変わって緊張してしまいました。しかも、1教科目が私のニガテな国語で文章問題の内容が全く頭に入りませんでした。模試が終わって、次の塾の時に座席表を見たら、私はTクラスに落ちていてすごくショックでした。テストが返ってきて国語の点数を見たら過去最低点数でした。他の教科も、いつもより低いものがあった。「がんばらないとな。」と思いました。冬期講習中の午前中の自習時間には自分が店で買った本で古文の問題を解いていました。それで、たくさんの種類の物語を知ることができ、後に同じ物語が出てきたときに解けるようになりました。また冬期講習は夏期講習よりもさらに宿題の量が増えました。だから私はなるべくその日の宿題は家でできるだけして、次の日の午前中の自習の時に各教科の小テストの勉強をする時間を設けました。本当に冬期講習は大変だったけど、頑張った分、1月の模試でZの真ん中の列に戻ることができました。とても安心しました。でも、それからすぐに鈴鹿高校や高田高校の受験を受けました。鈴鹿高校では国語の問題の時間が不足し、20点分空白で終わってしまい、結果、6年制編入から探究Sに落ちてしまいました。しかし、これを反省して第一志望の鈴鹿高専の時は時々時間を見て大きなミスをするのがなく無事に終わりました。そして、無事に合格しました。合格できたのはオネストの先生方のおかげだと思います。村田先生、西岡先生、奈央先生、末松先生、杉浦先生、中根先生、藤井先生 今までありがとうございました。オネストに通っていて本当に良かったなと思います。高専に行っても、オネストで学んだことは忘れません！！

#### 鈴鹿工業高等専門学校 材料工学 I・Yくん

僕は3年生の夏期講習から友達の誘いや兄が入塾していたことをきっかけにオネストに入塾しました。オネストに入って一番に思ったのは先生と気楽に話せることです。また、他中の生徒と仲良くなれるということが最大の魅力でした。とくに夏期講習ではまだ部活を続けていたのでとても大変でした。1日のスケジュールが朝の9時から夕方5時までオネストで自習と授業。夜は宿題をするという毎日でした。宿題をさぼりたいと思うこともありましたが、先生方は僕たちのために宿題を出してくれているんだと思い、頑張って乗り切ることができました。本当にありがとうございます。先生のオネスト生を思う気持ちや塾の雰囲気は本当によく、オネストに入塾して勉強して本当に良かったと思います。村田先生は、過去問やプリント類でわからない問題をわかりやすく説明していただきありがとうございます。また、面接練習の時は、アドバイスありがとうございました。西岡先生はよく名前を兄ちゃんと間違えられることもありましたが、日々の授業や補講等で笑いを入れつつ、熱心に教えていただきありがとうございました。奈央先生は、自己推薦書を書く際に、添削をしてもらいありがとうございました。末松先生は、特に中間や期末テスト中に、わからない問題があれば教えていただきありがとうございました。杉浦先生は、少し厳しいところもありましたが、授業やピヨ会等で教えていただきありがとうございました。どの教科の先生も優しくわかりやすく教えてもらえたことはずっと忘れません。最後にこれから受験する後輩へ、受験と聞くと、不安や心配があると思いますが、オネストには素晴らしい先生方がいます。分からない問題は、ほうっておかず、すぐ質問してください。これからも頑張ってください。たった7か月間ではありましたが、たくさんのことを教えていただき、本当にありがとうございました。オネスト最高！



鈴鹿工業高等専門学校 材料工学 S・Hくん

「勉強って楽しい！」多分そう思う人は少ないんじゃないでしょうか。僕はこの少ないメンバーの一人でしたが、苦手な教科も沢山ありましたし、今も正直なところあることはあります。でも、このオネストのおかげで克服、そして好きになった教科があります。それは、英語です。僕がオネストに入る前、僕が英語に関して好きなことといえば、発音でした。文を読むとか、単語を書くときぐらいが自分のちょっと調子乗ってた時です。まあそのとき文法なんかペーパーでしたが、別にいいと思ってたんです。……テストで悪い点数をとるまでは。「一年生のときよりも20点ぐらい下がった！ガーン」と、胸に釘を打たれたようになりました。もちろん少し難易度が上がったといえど、これはひどい！ひどすぎる！でも僕は点数で一喜一憂してしまうタチなので、すぐに忘れ、夏休みもボーーっと過ごしていたわけです。&、この夏休みはなんとって3年生最後の部活の夏！部活から家に帰ってくるとダラーーっと過ごしてしまって、あげくの果てに、親からの推しで、オネストに行くことになりました。僕の初め(塾行く前)の塾に対する先入観は「通うと頭が良くなる魔法の建物」でした。だいたいこういうの思って入ってみるとボコボコに叩かれるもんなんですが、ここはオネスト、少し違う！3教科ぐらいテストの点上がりました。そんな中でも、最初に言ったように英語は楽しかった。僕が習ったのは9月からなのですが、新しい文法をしっかりと使い方を覚えることにより、新しい文を作れるようになった。自分の表したい、言いたいことが英文にできる。それが、めっちゃくちゃ楽しかったです。まあこれも授業が楽しかったからでしょう。「interesting」でした。最後に塾！勉強がえらい、だるい、キツイ、ばかりしいと思ってるキミ！別に塾をやめるのはかまわないと思う。でもその前に考えてほしい。この塾をやめる。勉強をやめるってことは、今塾と一緒に通っている仲間、同級生、先生達、その他色んなものを手放さなきゃいけないことになる。そう思っていると、こうやって勉強について、嫌いだ、とか悩んでいる時間も無くなってしまってさびしいような気がしないかな。とまあぬるい励ましましたが、今一度、さっきのことについて、考えてみてほしいと思う。

四日市農芸高校 生活文化 R・Sさん

私は前期を受けた人ですが、前期と決めた時にあまり「あ、今から前期の準備か～」と思えなかったし、本当はもっと早く意識しなきゃいけなかった、だけど…。最初の頃は、正直に言うと正式(?)に面接ノートを書いていなかった。頭の中で文をパツとならべて言う…みたいな。私は想像力があるのか?と書いていたけど、ここでまさか気付くとは思ってもいなかった(><)。でも、友達の面接ノートを見て「やばい」と本気で思った。家と学校でちょこちょこ、オネストの面接特訓でバリバリ面接ノートをあげました。このときは本当に頑張った！学校でもらう面接の質問とオネストの面接の質問をノートに書き、先生の気まぐれの質問(たぶんというか絶対聞かれないであろう質問)もノートに書き…これくらいすれば自信がつくかな…と思いながらノートを書きつづける私。でも、最初は字を、書くのがとても苦痛だった時間、いつのまにかすごく楽しくなってきた、ノートを育てている感じ…w 私は1回書いて2、3回読んだら覚えることができるすばらしい脳を持っていた…☆彡っていうのは言いすぎですけど、覚えるにはとても楽でした。私からのアドバイスは、『どうしても文が覚えられない!!』人は、単語ちょちょいと書いてイメージするといいと思います。最初は私もやっていたので。たとえば、がんばってがんばって苦労しておぼえても、本番めっちゃ簡単な質問で拍子抜けしたって、今までの努力は絶対に無駄にならない。(私がそうだったから。)文章能力(作文能力)と想像力、説得力などが身につきます！国語のテストの点があがります。(保証はしない(・\_・))私はオネストに中3の4月から入って(多分)他の人より先生との距離とか成績とか、色々皆よりおとっていたり、仲が良く…?なかったり…?したかもしれないけど、頑張って毎回毎回きたんだって!!!一番最初にきたときは英語担当の西岡先生に英語のグチを言うっていう。今思うと「コイツ。アホなんじゃねえの?」って思いますw(ちなみにそのとき小突かれた。)入ってもあまりわからなかったし(単なるバカ)、「え?先生なに言いはりますの?」っていう時もあった。(英語のSとかOとか。主語と目的語だけ…)クラスが下がって母に怒られ、スマホ没収っていうつら～い出来事もあった。この一年間本当にオネストでも、家でも1日に何かあった日々だったと思っている。一番ショックだったのは…友達と一緒にすることでもないけど、ほとんどおなじ時期に入った友達にすぐさま友達ができてめっちゃ仲良くしてる。母から「○○ちゃんと一緒にいれば楽しいと思うよ?」といわれていたのに(T\_T)結局私は1

人でウロウロ。あまり友達作りが得意でない私にはわりとショッキングでした。でも、名前も知らない(今も知らない…)人が声をかけてくれたりして少し増えた友達。私は女子より男子のほうが声をかけやすいタイプの人だから、男子の友達が増えたりした！オネストに通っている人って皆いい人なんだな～って思います。私は多分西岡先生に一番しゃべりに行っている気がする。私が吹奏楽部で西岡先生も吹奏楽部だったし、気が合う(と思っている)から、話しやすかった。姉の話にもけっこう西岡先生が出現してたし。あと犬好き。話しに行きやすいオーラが私には感じられる。入試が近づくとつれてピリピリしてきたから近づかなかったけど、西岡先生だけじゃなくて、先生全員が私たちの入試に全力を出してくれてとても感謝しています。オネストに入るまでいろんな塾の夏期講習とかウロウロしてて、私に合わないな～とか、ここの先生はいやだな～とか思っていたけど、オネストの先生って、やっぱり私の中ではスーパーヒーローだと思う。だって、私が困って相談したら、ちゃんとした返事がかえてくるし、どんな些細なことでも真剣に考えてくれる。こんないい先生って絶対どこの塾さがしてもいないと思うから。いっぱい書きすぎて何書いたかわからなくなってくるけど、「オネスト最高」はまだ言っていなかった。最後にオネストの苦痛な点について(笑)その 1. 宿題が多い――夏期講習は特に…。終わんねえ…。部活もあるのに、宿題山積み。その 2. オネストでの監禁。最後の方はみんな白目をむいていた…。私は中 3 からオネストに入ったから。とっつてもツライと思ったのかもかもしれないけど…。慣れって本当に怖い。中 3 までは 8 時間睡眠しないと眠くてしょうがなかったのに、途中で全然眠くなくなるという。私は 1 年間しかオネストにいられなかったけど、この 1 年間だけでとても楽しい日々を送ることができました。オネストの先生がいたからこそだと思います。1 年間という短い間でしたが、とてもお世話になりました。ありがとうございました。

#### 四日市商業高校 商業 N・Eさん

私は中 1 の夏からオネストに入りました。入塾した当初は、塾に行くことがとても楽しみでした。でも、中 2 のときに部活をしてから塾に行くことがえらくて、行きたくないと思うことが何度もありました。けど、いつの間にかそういった気持ちはなくなりました。中 3 の夏期講習と冬期講習は休みがなく、宿題もたくさん出されてとても大変でした。でも「周りの友達も頑張っているから自分も頑張ろう。」と思い、何とか乗り越えることができました。私立が終わってからは面接と作文の練習をしていました。村田先生が面接の練習をたくさんしてくださったので、とても自分の自信へと繋がりました。なお先生も細かく作文を見てくださりありがとうございました。そのおかげで無事前期で合格することができました。先生方にはたくさんわからないところを聞いたりしました。最後まで丁寧に教えてくださった先生方にはとても感謝しています。また、毎日送迎してくれたり、お弁当を作ってくれた家族には心から感謝しています。約 3 年間ほんとうにありがとうございました。オネストに入ってよかったです。

#### 津商業高校 ビジネス M・Aさん

私は中学 2 年生からオネストに入りました。先生の授業についていけるか不安だったけど、どの先生の授業もおもしろくて分かりやすかったです。3 年生になると勉強時間が多くなり、とても大変だったけど、志望校に合格することができたのは、オネストの先生のおかげです。オネストでは勉強をする大切さを学びました。私は長時間勉強するのが苦手でしたが、オネストの講習で克服することができました。他の中学校の生徒とも仲良くすることができ、とてもうれしかったです。オネストで過ごした日々は一生の宝物です。高校生になってもオネストで学んだことをいかして勉強に挑みたいです。

#### 津商業高校 ビジネス O・Sくん

私は、小学校 5 年生からオネストに入塾しました。最初は不安もありましたが、先生方が優しく接して下さったおかげで、楽しく勉強することができました。本当にありがとうございました。これから受験するみなさんへ、志望校をはやく決め計画を立てて勉強することが大切だと思います。私が志望校を決めたのは、11 月でみんなよりも少し遅かったのですが、計画を立てることができませんでした。今はまだ志望校が決まってない人もいますが、夏の大会が終わり、勉強をしないといけなくなったとき、志望校に合格するという目標をもって計画をたてて勉強していけば、必ず合格への近道になると思います。だから、今のうちからしっかり勉強して後悔のない進路選びをしてください。最後になりましたが、オネストの先生方、本当にお世話になりました。

#### 四日市工業高校 機械 K・Yくん

僕は中学 3 年の時の夏期講習からオネストにはいりました。はじめは部活などがあり、練習を終わるとすぐにオネストにプリントなどをしていました。先生方はわからないことがあるとすぐにおしえてくれてとても分かりやすかったです。なお先生は作文などを丁寧に見てくれていままであまり気づいていなかったミスなどがわかり作文もとくいなになってテストでも点をとれるようになりました。文法は効率のいい解き方や覚えておかなければならないことを教えてくれました。村田先生はじめは数学を教えてくれたけど受験の近くで社会にかわり、たくさんのプリントや暗記しなければならないものなどを教えてくれて自分もついていこうと思いました。ミスなどをしたときは何回も書いたけどそれによって覚えることができました。M 虫先生は理科のことを詳しく教えてくれました。数学の問題も教えてくれてわかりやすかったです。冬期講習のときは暗記のテストがあつて長い語句などを間違えるとめっちゃめんどくさかったけど覚えることができました。私立の受験の時にもとても頭にくっついて 1 番点数がよかったです。西岡先生は僕の苦手であり勉強してなかった英語をとてやる気にしてくれました。単語や英作文の暗記の冊子がとてもやくにたちました。ありがとうございました。杉浦先生は理科も数学も教えてくれて、講習中などの時にもたくさん教えてもらいました。わかるまで教えてくれて一つのやりかただけでなく、いろいろな問題などに対応できるやり方で今後も必要になったときには確実にとけるようにしたいです。オネストで学んだことを高校でもいかしたいです。オネストは僕にとってとても大切な場所です。オネストで過ごしたことは忘れないです。オネストの先生についていってよかったのしかたです。オネスト最高です。笑

#### 津工業 建設 S・Tくん

自分の成績が伸びたのは、半分ぐらいがオネストのおかげだと思います。中学校の定期テストの時に全員の先生が自分がわかるまでしっかり教えてくれたし、授業も中学校の授業よりもわかりやすかったです。自分は、一年の春期講習からオネストに入ったけど、成績はオネストの一番下ぐらいだったけど、地獄の夏期講習・冬期講習、村田先生の数学・社会の居残りで、最後三年の後期入試には、S1 の中間ぐらいに居れたので、オネストのおかげだなと思いました。地獄の講習・宿題・居残りは嫌だったけど、オネストは最高でした。オネストありがとう。

#### 津工業 機械 H・Sくん

私は中学 1 年生でオネストに入って、勉強することが嫌いだったので塾に行くのはすごくいやでした。しかしオネストは先生方もおもしろく、楽しく授業をして下さり、勉強がきらいだった僕でもオネストで頑張りたいと思うようになりました。部活とオネスト両立はすごく大変でした。オネストの 3 年生の夏期講習と冬期講習とくに冬期講習はすごく大変で宿題も多くすごくにげたくなりました。今思うと冬期講習をにげずに頑張ってきたから受験に合格できたと思まいした。

#### 四日市中央工業 都市 N・Sくん

僕は中3の10月にオネストに入りました。入った時は同じ中学校の友達しか話す人がいなかったの  
で少し怖かったです。しかし、みんな仲良くしてくれて安心して授業を受けられました。先生も優しか  
ったしオネストに入ってよかったなと思いました。進路のこととても分かりやすく説明してくれたり、  
入試対策の問題もすごくわかりやすかったです。しかし、冬期講習は苦しかったです。1日のプリント  
の量が多すぎてつらかったです。とてもつらい時にインフルエンザB型にかかりました。僕は運がい  
いのか、悪いのかと思いました。僕は前期で受かりました。自分が行きたい高校に行けることはとて  
もうれしいことです。オネストの先生もうれしがっていました。僕もうれしかったです。オネストに入って  
本当によかったなと思いました。みなさんも頑張ってください。

#### 鈴鹿高校 探究S K・Tくん

まず、オネスト生諸君に伝えたいことは、自分なら志望校に合格すると過信しないこと。そういうこと  
を考えていたら、絶対に受験は失敗します。ソースは俺。受験の一週間前に合格点より20点以上  
高い点数をとって余裕をかましていたら、見事に受験に失敗しました。という訳で、皆は自分のよう  
になりたくないはずなので、自分を過信せず必死に勉強して下さい。最後にオネストの先生方へ、  
姉弟合わせて六年間お世話になりました。ありがとうございました。

#### 鈴鹿高校 創造 U・Rさん

私がオネストを習い始めたのは、中学三年生の四月です。前習っていた塾では宿題などがなかった  
のですが、オネストは宿題が多くすごく大変でした。夏期講習や冬期講習では、その倍だったので、  
とてもきつかったです。最後までやりとげました。私は志望校に合格することができました。オネスト  
でがんばってよかったなと思います。

#### 鈴鹿高校 創造 I・Hさん

私は、中学二年生の六月からオネスト鈴鹿校に入りました。入るきっかけになった一番の理由は、  
先生方の、面白さと元気さです。いざ始めたころは、宿題が多く、毎日十時三十分までに寝ていた  
私にとっては正直いってしんどくて、大変で、毎日やめたいと思っていました。しかし、先生方の元気  
さと面白さと「諦めるな」という言葉に、自分自身も元気が出て、一生懸命に志望校である鈴鹿高  
等学校に向けて、がんばろうと思い、これまでがんばってこれました。「オネスト鈴鹿校を通して、志  
望校について真剣に考えることができ、志望校に向けて一生懸命勉強をする」ことができました。私  
がオネスト鈴鹿校で学んだことがたくさんあります。まず一つ目は、勉強することの大切さです。その  
学んだところは授業です。全国模試やぜんけん模試などでクラスや席を分けられるところです。上が  
ったときはとてもうれしいですが下がったときは家で泣くほど悔しかったです。上がったときは、もっと  
勉強して、もっと後ろの席に行けるように、もっと勉強しようと思えるし、下がったときは前の席に戻  
れるように、もっともっと勉強しようと思いました。二つ目はあきらめないことの大切さです。どこでそ  
れを学んだかという、数学の補講や社会の補講などです。私が何度もあきらめそうになって、くじ  
けているときや、困っているときに先生方が「がんばれ」や、できたときにはほめてくれたり、できな  
かった時にはわかるまで何度も何度も丁寧に根気強く教えてくれました。そのおかげで、たくさん問題  
に勇気をもってチャレンジし、あきらめずに何度も問題にチャレンジできました。そして、部活でもあき  
らめずに試合ができ、練習もでき、今でもたくさん勝てるようになりました。部活面でも、勉強面でも  
大切なことを教えてくれたり、たくさん大事なことを教えてくれた先生みんなに感謝の気持ちでいっ  
ぱいです。三つ目は自習室へ行くことの大切さと質問へ行くことの大切さです。初めて自習室へ行  
こうといわれたときは正直嫌でした。しかし、だんだんと行くうちに、わからないところをすぐに教えて  
もらえるという利点にたどり着きました。受験が終わっても、毎日ではありませんが、行っています。  
質問の大切さを学んだところは本科と自習時間です。質問へ行くことで、わからないところがわかっ  
たり、分かっているところをより深めたりできました。四つ目は志望校に向けて、一生懸命勉強をす  
ることの大切さです。私は、私立高校である鈴鹿高等学校の創造科を第一志望としていました。推

薦はもらえないと思っていたので、ひたすら自習室へ来て、勉強をしていました。しかし、自分でもびっくりの推薦をいただきました。「推薦は自分で頑張らないと」と思っていました。でも、先生方は作文の練習や、作文チェックに面接の練習を手伝ってくれました。その自信のおかげで自信をもって、試験に挑むことができました。その自信のおかげで今第一志望に受かって喜んでいる自分がいるんだと思います。オネスト鈴鹿校で学んだ上記の四つのことは高校やこれからの将来でも続けていこうと思っています。先生方いつも勉強を教えていただきありがとうございました。たくさんのお話を学び、得られたと思っています。オネスト鈴鹿校だからこそ学べたこと、得られたことがたくさんあります。オネスト鈴鹿校に来て、とてもよかったと心の底から思っています。先生方に出会えて私はとても幸せだと思っています。最後にオネスト鈴鹿校に通っている後輩さんたちへ、今は、部活と勉強の両立でたいへんかもしれません。心の中では、オネストをやめたいと思っている人もいるのではないのでしょうか。私も正直オネストをやめたいと思ったときもありました。しかし、オネストをずっと続けていくうちにたくさんのお話を、たくさんのお話を得たので、やめたいなんて思いません。むしろ、やめたくないくらいです。皆さんも中3の今頃には、そう思うと思っています。なので、あきらめずにがんばってください。先生方は皆さんを応援してくれるはずです。質問もたくさんいって、分からないところをわかるようにしたり、分かるところをもっとわかるようにがんばってください。

#### 高田高校 II類 M・Jくん

僕は中2のときにオネストに入塾しました。オネストの特長は授業が楽しく、競争意識が強く、いろいろな中学校の生徒と関われることです。なにより、先生がとても熱心に教えてくれます。オネストの先生が熱心に教えてくれたので少しずつ勉強ができるようになりました。僕は津西に受かることはできなかったけれど、高田高校でオネストで得たものを忘れずにがんばっていきます。そして、大学受験を成功してみせます。今までありがとうございました。

#### 高田高校 II類 N・Hくん

自分がオネストに入ったのは、3年の夏でした。初めはなじめるか不安でしたが、先生方が声をかけてくださり、すぐになじむことができました。夏期講習や冬期講習ではたくさんのお話を宿題を出され毎日が“地獄”のようなものでした。しかし、さぼらずしていると自分では気付かなくても勉強と向き合う時間が増え、勉強する習慣が身につきました。冬期講習では毎日たくさんのお話を小テストがあり、地獄のような宿題が出て、毎日夜は眠れませんでした。しかし、冬期講習が終わると、すごく学力が上がりました。これから、受験生になるみなさんは、まだ時間があります。ゲームや遊びは夏期講習までにして、暇な時間をみつければ、歴史の年号、英語の単語など、たくさん覚えてください。先生方から出されている宿題をさぼらず、だまされたと思ってやってください。だまされたと思って毎日勉強をしてください。そしたら、まだまだ自分の進路の道を増やせます。他の人と遊ぶ時間、ゲームの時間を犠牲にし、たくさん苦しいこともあるかもしれませんが、あきらめず最後までやり通してください。今“楽”をすれば、後で後悔、“苦”になり、今“苦”を味わえば後で“楽”を感じることができます。最後に、オネストの先生方、最後の最後までお世話になりました。ありがとうございました。

#### 高田高校 II類 M・Aさん

私は、毎日スパルタな村田先生。いつも怖い西岡先生。ズバツとストレートに発言をするなお先生。たまにネタをはさんでくる末松先生。毎回とてもやさしく教えてくれる杉浦先生の5人が熱心に教えてくださったのでとても充実した3年間がおくれたとおもいます。冬期講習ではとても多い宿題に追われながらも楽しく過ごすことができました。また、友達と模試や小テストなどで競い合いとても自分のレベルが上がり達成感がありました。ときには、悔しいときや辛いときもありましたが、それがあったからこそ今の自分があると思います。親には遠いところから毎日送り迎えをしてもらい感謝しかないです。オネストでがんばってよかったです！！！！ありがとうございました！！

#### 高田高校 I類 F・Sくん

夏期講習ぐらいから塾に入りました。前、行っている塾が自分に合わなくて、兄がオネストに行っていて「オネストよかったよ」と言われたので、オネストに入りました。自分は最初、工業系の高校に行きたくて、ずっと工業系以外の高校に興味がなかったけど、1月の中旬ぐらいに自分のしたいことが見付き、工業系の高校から普通科の高校に行くことを決めました。自分が行かない高校のことも少しは知っていたほうがいいよ。オネストにはお世話になりました。

#### 愛工大名電高校 情報科学 M・Rくん

僕は小5の時にオネストに入塾しました。小学生のときから、全国模試があり、順位などがつけられており、前回の順位よりもいい順位をとろうとがんばることができました。中学校にあがり、先生方も厳しくなり、西岡先生の英語も加わり、オネストが怖かったです。でも、僕は誰かから厳しくされないといけないタイプなのでオネストが合っていたと思います。オネストは集団授業ですが、先生方が1人1人にあった勉強方法を教えてくれていたので、みんなのことを考えてくれているんだなとも思っていました。中学3年生の夏期講習では、毎日講習があつて、毎日テストがあつて、毎日居残りがあつて、毎日山のような宿題プリントがあつて、最初はつらいなと思ったけど、こなしていくうちになれてきて夏期講習が終わったころには勉強があたりまえになっていました。冬期講習はもっとつらかったです。宿題もほぼ倍の量あつて、オネストファイルがちぎれそうなくらいプリントだらけになりました。でもそのおかげもあり、受験のときは、こんなにやったから大丈夫やろと思い自信をもつことができました。すべり止めとして受けた私立高校にオネストの先生全員いてうれしかったし、やる気ができました。本命の高校を受験するときはエールを送ってくださり、愛工大名電に合格できました。5年間オネストでいろいろ迷惑をかけたけど先生たちに恩返しできたと思っています(笑)。オネストの先生たちからは、勉強のことだけではなく、人間としても学ぶことができました。だれにでも熱く指導してくださり、普段は友達のように接してくださり、オネストは勉強の場であり、やすらぎの場のような雰囲気でも本当に楽しかったです！5年間ありがとうございました。